

つながる  
ひろがる  
校友コミュニケーション

# 桜縁

おうえん

No.  
21

日本大学校友会  
会報誌  
2012.7

●特集

没後120年

学祖・山田顕義の素顔



自主創造  
日本大学

あなたとともに  
100万人の仲間とともに



# 気仙沼 だより

第2回

文と写真

もりりゅうた  
守竜太さん  
三陸新報社記者

平成15年文学部社会学科卒業

## 復興へ向かう街と陸の船 その間で揺れる人々のこころ

大型巻き網漁船・第18共徳丸（330トン）は、今もあの日のまま、私の自宅から2キロほどの気仙沼市鹿折地区に巨大な船体をさらす。海上を航行する漁船と違って、「陸の船」には異様な圧迫感がある。それでも見慣れてきたと思う感覚は、震災から1年以上経過したことの表れだろうか。

昨年3月11日、共徳丸は気仙沼港で通称「ユの字」と呼ばれる岸壁に停泊中、津波に襲われた。津波と火災で甚大な被害を受けた鹿折地区の市街地を、黒い濁流押し流された家々とともにさまよひ、岸壁から900メートル離れた現在の場所に打ち上げられた。

市は昨年7月、国に復興記念公園整備の一環として漁船モニュメント構想を提案。「震災の被害を後世に伝えるため、船は残すべき」。こうした市民の声を受けたものだ。気仙沼港で打ち上げられた17隻の大型船（20トン以上）のうち、残されているのは共徳丸だけとなっている。

だが、被災者を中心に、保存に否定的な声は根強い。「すぐ近くで家族を亡くした。あんなものは見たくない」「保存にかかる莫大な維持費はどうするんだ」。事実、こうした被災者感情に配慮し、南三陸町で多くの町職員が犠牲となった防災対策庁舎など、被災地で一時は保存が検討された建物などは、解体の決定が相次いでいる。

あの日から1年3カ月。気仙沼市内のがれきもほほ片付き、仮設商店街がオープンするなど復興への息吹が感じられるようになった。今の光景にあの日の惨状は重ならなくなっている。

一方、建物の基礎だけが残る中で異様にたたく共徳丸は、初めて訪れた人にもあの日を語り、手を合わせていく人々に災害の恐ろしさを伝える。

先日、福岡から訪れた知人は共徳丸の前に立ってしみじみこう言った。「生きてるって、本当に幸せなことなんだな。自分の家族をもっと大事にしなくちゃね」。

人の記憶は、月日が経てば薄れていく。震災の記憶も同じだ。保存か撤去か揺れる船に、写真でも映像でもない「あの日」に思いをめぐらせ、今まで見えなかった何かを学んで帰っていく人たちが絶えないこともまた、今の姿だ。

（平成24年6月記）



船の前には全国から連日訪れる人が絶えない(今年3月11日)



鹿折地区にオープンした仮設商店街からは共徳丸が見える



建物の基礎部分だけが残る被災地に打ち上げられたままの第18共徳丸

# 復興への歩み

地震、津波

液状化、原発事故

突然襲った四重の苦しみ

東日本大震災の日、私はアクアマリンふくしまから1キロ離れた海沿いの施設にいました。高台に向け、倒壊や崖崩れで障害物だらけとなった道を車で必死に駆け上がる、見下ろした先には津波に洗われる水族館の姿がありました。その後、タイミングを見計らって水族館に駆けつけようとしたのですが、繰り返す津波に道を阻まれて、結局様子を確認できたのは翌朝のことでした。

幸い来館されていた150名のお客様と80名のスタッフは避難して無事でした。水族館の建物自体も大きな被害はなかったのですが、大量の泥水が地下に流れ込み、「水族館の心臓部」ともいえる水温や酸素を調整する設備、

3月11日、いわき市は震度6弱の地震発生から間もなく、繰り返す津波に襲われた。いわき市小名浜港にある「アクアマリンふくしま」の津崎順さんは、その光景を高台から呆然と見つめるしかなかった。そして、追い打ちをかけるように起こった原発事故。そんな絶望的状况から奇跡的復活を遂げた水族館を訪ね、津崎さんが見つめたこの1年半について話を伺った。

アクアマリンふくしま  
環境研究所  
グループリーダー  
津崎 順さん  
昭和54年農獣医学部水産学科卒業

◆プロフィール  
津崎 順(つざき・じゅん)  
昭和31年東京都生まれ。水族館で働くことを夢見て本学に入学。卒業後、鴨川シーワールド、葛西臨海水族園で飼育員としてのキャリアを積み、「アクアマリンふくしま」の立ち上げメンバーに。開館後は世界初のサンマ飼育を成功するなど、画期的な企画展示で高く評価される。趣味は蝶の写真撮影。休日は里山に出かけて生物の保全活動に励んでいる。

## 復興は進化！ 感謝の気持ちを胸に 子供たちの笑い声が響く 水族館を目指す

震災で失った魚の中には10年以上愛情かけて育ててきた魚も。再開館した水槽には、まだ比較的小さな魚が多い



東日本大震災では、水族館の建物自体には大きな損傷はなかったものの、水槽のバックヤードに浸水し、展示生物の9割を失った。写真は、地震によって生じた水槽内の波の圧力で破壊された大水槽の亚克力板



津崎さんの背中を押した温かいメッセージの数々



避難先から元気に戻ったトドのイチローといっしょに。「津波でトラックは流され、輸送業者にも福島入りを断られて困っていたとき、鴨川シーワールドの飼育職員が自ら車を手配して海獣を引き取りに来てくれたのです」



◆環境水族館 アクアマリンふくしま  
福島県いわき市小名浜字辰巳町50 TEL.0246-73-2525  
年中無休(入館は16:30まで) <http://www.marine.fks.ed.jp>  
世界初のサンマの飼育、「生きた化石」シラカンスの調査など、学術的な評価も高い水族館。自然と触れ合う体験型施設も充実しており、命の尊さを学ぶプログラムにも力を入れている

スタッフや地元ボランティアも駆けつけ、泥水すくいや水槽の掃除、草取りなどを手伝ってくれました。その結果、震災から4カ月後の7月15日、再びお客さまをお迎えすることが出来たのです。

水族館が存在する理由  
それは、子供たちの笑顔

再開館の日。今まで静かだった館内に子供たちの笑い声が響いたときの感動は忘れられません。水族館は魚がいるだけじゃダメなんだ。子供の笑顔があつてはじめて完成するのだと実感しました。正直、風評被害の影響もあつて、来館者数は震災前の半数と厳しい状況です。でも、下を向いてもしょうがない！生物は絶滅があつて進化します。この水族館も飼育生物20万点のうち9割が死滅したわけですが、この苦境は次のステップに進化するチャンスだと考えています。今だからこそできる大胆な取り組みに挑戦して、今まで以上に楽しんでもらえる水族館を作りたいと思います。

水槽に海水を送る設備が破壊されてしまいました。そこに追い打ちをかけたのが福島原発の事故です。私たち飼育職員は、生き物のためならたいいの努力はできません。しかし、この事故にはさすがに身の危険を感じ、館長の決断で職員の自宅待機が決定しました。これは事実上生き物を見捨てるということ。それでも、できる限りの命を救おうと、鴨川シーワールドほか全国7カ所の水族館に協力してもらい、トド・セイウチ・アザラシ・カワウソなどの海獣類、

鳥類をなんとか避難させました。救えなかった命に詫びながら再オープンを誓う

自宅待機中も私はじつとしていられず、自己責任で水族館に通いました。水質が悪化する水槽で魚はつぎつぎと死にました。私は真っ暗な館内で懐中電灯を口にくわえて死んだ魚を拾いながら、「助けられなくてごめん」「お客さんを楽しませてくれてありがとう」「必ず復興するから」と祈るようにつぶやきました。それは辛い作業でしたが、今思うと生き物を置いて避難せざるを得なかった他の職員たちもさぞ辛かったと思います。

4月25日に自宅待機が解除されると、私たちは7月15日開館という目標に向けて走り出しました。設備を直すにも部品は入手困難、業者も福島県に來たがらない状況ですから正直無謀な話です。また、多くの方が避難生活を強いられている中で、水族館の復旧に力を注いでいるのだろうか、という不安もありました。しかし、その思いを打ち消したのが「アクアマリンを早く再開して」という多くの声でした。子供が元気になれば、大人にも連鎖するはず。今こそ水族館が必要なんだ！皆さんの声援が私にそう気づかせてくれたのです。それからは死ぬ気で作業に明け暮れました。ほかの水族館



アクアマリンふくしまのオリジナルペンケースをま詳細にプレゼント。しくはP68をご覧ください。



# サークル紹介

NU Scope

## 女子ラクロス部

平成3年創部。7学部(法、文、経済、商、芸術、理工、生物資源科)合同で組織され、部員数は約80名。4部制の関東学生リーグで長く1部リーグに所属してきた強豪だが、残念ながら昨年2部リーグに降格。今年は再昇格を果たすべく、猛練習に動んでいる。



文理学部体育学科4年  
部長 寺田 里菜さん(右)  
商学部商業学科4年  
主務 渡邊 千晶さん(左)

「8月開幕の学生リーグで行われる集客試合は、大変盛り上がりませう。ぜひ見に来てください」

ラクロスは華麗でスピード感のあるスポーツとして女性に人気だが、実際には体を張ったボールの奪い合いや、硬いボールが高速でぶつかるのは当たり前前の激しい競技だ。  
「ディフェンスをうまくすり抜けてパスを回しシュートが決められた時は快感ですね。華麗なキャッチ、ボールを奪わせないクロスさばき、絶妙なパスからのシュートなど見ていても楽しいですよ」と部長の寺田里菜さん。「その魅力はぜひ実際の試合で見てください」。  
東北・関西方面に出向き、相手メンバーの家庭に宿泊しながら合同練習を行うなど、他大学との交流も盛んだ。日本ラクロス協会が主催する海外ツアーにも1、2年生が毎年参加し、プロリーグがあるアメリカで現地大学生とのプレーを体験している。  
大所帯のためレギュラー入りは大変だが、「強化」と言われる7人がチーム全体を引っ張る。戦術ミーティング、ビデオによるプレー研究などを重ねながら、全員で意志の疎通を図り、結束感を強めることに気を配っている。  
「学部や学年をこえた『斜めのつながり』を築くようにしています。また、体育会ではありませんので、本格的にプレーしたい人、競技を楽しみたい人など目的もそれぞれ。そんな敷居の低さがこのチームの魅力ですし、メンバー全員がラクロスを楽しむことを大切にしています」と渡邊千晶さん。  
本格派ながらも、楽しさと親しみやすさは失わない。毎年多くの学生が入部する人気の秘密は、そんな柔軟な姿勢にあるようだ。

### 勝負へのこだわりを保ちながら 楽しむ心も忘れない ラクロスなでしこ



# 女子ラクロス部

# 運動部紹介

# 保健体育審議会 ハンドボール部



## チームの固い結束力とテクニクで 2度目のインカレ制覇に挑む

ハンドボール部  
昭和36年に文理学部の同好会として発足し、52年に現保健体育審議会に昇格。同年から全日本学生選手権(インカレ)3年連続準優勝、59年には初優勝を果たす。東日本インカレ5回、関東学生リーグ11回など優勝多数。大畑孝広氏、田口隆氏ら多くの日本代表選手を輩出し、現在も内田雄士氏(大崎電気)や門山哲也氏(トヨタ車体)らOBが日本リーグで活躍中。コーチは元全日本ジュニアコーチの新井田司氏。  
部員数35人(男子のみ)



萩原 正芳監督  
昭和46年文理学部体育学科卒業

図抜けたパワープレイヤーはいない。が、ディフェンス力を生かした粘り強い試合運びを身上に、大会では常に上位を争う。「パスワークやフェイントを得意とする技巧派が多いのが日大の特徴です。チームプレー重視の伝統の下、チームの和や選手の間柄にも気を遣っています」と萩原正芳監督。時には八幡山総合学生寮で共同生活を送る選手たちと一緒に寝泊まりし、部活動や生活上の悩みを抱える選手に助言も行う。「選手には先輩を兄、後輩を弟と思え。厳しさのなかにも家族的な人間関係を大切にしています。こうした団体生活の中で育まれた選手同士の強い結びつきが、息の合ったチームプレーを生み出す原動力になっている」。

最大の目標はインカレ優勝。昭和59年の初優勝以後、何度かチャンスはあったものの主力選手のケガなどに泣かされ、あと一歩及ばなかった。「何とか選手たちを頂点に立たせてやりたい」と語る監督の声に力がこもる。「ハンドボールは欧州ではサッカーと並ぶメジャー競技。もっと日本でも盛り上げたい。多くの方々に応援してもらえよう、今後も選手の指導・育成に力を注ぎ、強いチーム作りを目指していきます」。



## 留学生紹介

NU Scope



## ガンチュクリン・ワタナさん

大学院理工学研究科社会交通工学専攻博士前期課程2年

### 交通システムの研究を 足がかりに タイと日本のつながりを深めたい



乗り物が好きで日本の優れた交通システムを研究するため、昨年から理工学研究科の福田教授の交通システム研究室で学んでいるガンチュクリン・ワタナさん。現在は、タイの首都バンコクにおける、交通システムのシミュレーション研究を行っている。

「バンコクでは現在も警察官が手で信号を切り替えていることや、立体交差化の遅れなどから世界的にも有名な渋滞が発生します。近年は鉄道網の整備なども進んでいます。技術的な解決には至っていません。日本のような交通システムを導入した場合、どの程度の渋滞緩和効果が得られるかをシミュレートすることで、有効な解決策を探っています」

バンコクのマヒドゥル大学でコンピュータを使った情報解析とシミュレーションを学んだワタナさん。さらに知識を深めるべく来日し、理工学研究科への入学が実現。大学で習得したプログラミング技術を駆使しながら、日本の先端システムの応用を模索している。

「いずれは、タイと日本がより友好的な関係を築くための仕事に就きたいと思っています。両国の事情に通じた私が役立つステージは必ずあるはずです。その足がかりとして交通システムの研究を続け、より深い知識とつながりを築いていこうと思います」

昨年は福田教授に同行し、タイ・コンケン大学で開催されたワークショップや、現地交通事業者とのシンポジウムにも参加。大学院での学びを通じて両国をつなぐ夢に、一歩ずつ近づいている。

## キャンパスの人気者

## 大前 春代さん

通信教育部法学部政治経済学科4年

### 兵庫の最年少県議会議員は 通信教育部で学ぶ現役女子大生



日大は通信教育で法律や政治経済が学べるので選んだと大前さん。多忙な議員生活の合間にレポート提出、スクーリングにも足を運ぶ。「皆さんの真剣に学ぶ姿に私も頑張らなければと鼓舞されますね」

平成21年の夏、兵庫県下をさわやかな二コトが駆け巡った。

県議会議員の補欠選挙で同県議会史上最年少となる25歳の議員が誕生したのだ。話題の主は大前春代さん。

父親は衆議院議員。だが、政治の世界に入るつもりは少しもなく、むしろ反発していた。専門学校を卒業してからは、社会の役に立つ仕事、人に感謝されることが実感できる仕事したいと販売の仕事をしてきた。しかし、転機は意外なことから起こった。

「仕事に足を骨折してしまった大前さん。や

むなく退職し、平成17年の衆議院議員総選挙で父親の選挙を手伝うことになった。

「その時の父の姿を見て、議員はいかに地域の人々に支えられているのか、ということが分かったのです。これこそ、地域に貢献できる仕事だと気づきました」

こうして22歳の時、政治経済を体系的に学びたいと本学に入学する。そんな中、議員になるチャンスが訪れる。それが3年前の補欠選挙だった。

「4万を超える票をいただき、当選の瞬間、大きな責任を感じました」

現在は二期目。初当選以来一貫して地方議会の活性化や食育・教育の充実に力を注ぎ、地方議員年金制度の廃止にも積極的に働くなど、実績を上げてきた。

今、若い人の政治や政治家への関心が低いことが気がかりだという。

「もっと多くの若い人たちに政治に関心をもってもらいたいですし、そのためには職業の選択肢として政治家があってもいいですね」

議会にさわやかな「春風を送り込み、若い人の視点で県民生活を豊かにしていこうと頑張る大前さんの活躍に注目したい。





Part 1

# 空齋が残した 素顔の山田

## 揺れるところ

山田頭義の青春は戦いの日々だった。新しい日本を夢見ながらも、その道は険しく、死線に立つこともしばしば。なぜ戦わねばならぬのか。明日をも知れぬ若者の揺れる心がのぞく。

寒山落木欲斜暉  
悲雨愁烟萬感依  
一世功名期後評  
十年事業悔前非  
海門潮急鯨鯢沒  
邊塞風凄胡馬飛  
心緒紛然向誰訴  
歸耶長鋏未須歸

疑念千端向誰正  
夢寐欽君戒頑生  
言貌恍恍猶在眼  
危居敬肅眠難成



三条実美らがかくまわっていた功山寺。  
高杉晋作らが挙兵した寺でもある。

長府陣中で山田が見上げた霊鷲山から関門海峡を望む

「甲子十（一）月、長府陣營中作。用文文山韻」

甲子十（一）月、長府陣營中の作。文文山の韻を用ふ

寒山落木欲斜暉 寒山 落木 斜暉ならんと欲し  
悲雨愁烟萬感依 悲雨 愁烟 万感 依る  
一世功名期後評 一世の功名 後評に期し  
十年事業悔前非 十年の事業 前非を悔ゆ  
海門潮急鯨鯢沒 海門 潮 急にして 鯨鯢 沒し  
邊塞風凄胡馬飛 邊塞 風 凄じうして 胡馬 飛ぶ  
心緒紛然向誰訴 心緒 紛然として 誰に向つてか訴へん  
歸耶長鋏未須歸 歸らん耶 長鋏 未だ歸るを須ひず

【通訳】

「甲子十（一）月、長府の陣營中の作。文文山の韻を用いて」

寒々とした山 冬枯れの木々に 日が落ちてゆく  
悲しく雨に煙る霧に 万感の思いが湧いてくる

我一代の功名は 後人の評価を俟つとしても  
国家十年の大業を考えると どれ程のこともできなかった半生が悔やまれる

海峽の激しい潮流に呑まれて 黒船は沈み  
辺塞に吹きさぶる寒風を切つて 軍馬が飛ぶ  
この千々に乱れる心を 一体 誰に訴えればよいと言うのだ  
「帰ろうか？ 長鋏よ！」 いやいや、まだ帰るには及ばまい」

【この詩のポイント】

元治元年（1864）、山田21歳の詩。当時はまだ市之允と名乗っていた。

この年幕府は、36藩の兵を動員し長州を包囲。山田は都落ちした七卿のうち、長府（現在の下関市長府町）の功山寺に潜む天皇側近の実力者三条実美ら五卿を護衛するため、御楯隊の軍監として陣を構えていた。

当時の長州藩は、幕府に恭順を示す穏健派と、三条実美らを擁護して尊王討幕に走る強硬派とに分裂し、内戦を繰り返していた。その間に幕軍は勢力を増し同志は次々と倒れていく。そんな四面楚歌の状態のなかで若き市之允は突破口を見出せず苦しんでいた。

寒々とした霊鷲山、遠く望む関門海峡の荒波、辺塞に激しく吹く寒風、若き市之允の心を癒すものなど何もない。「帰ろうか」と剣に語りかけても答えはない。二十歳そここの若者が国を思い、これまでに大きな仕事を果たせなかったと悔いている。山田は、誰にも言えない心の内を詩に残した。

※軍監＝軍事の監督をする役職

「己巳正月六夜、夢亡友久坂實甫」

【題注】 去年正月五六連夜、夢實甫。今年今夜又有同夢。感慨塞胸、耿耿不能眠

己巳正月六夜、亡友久坂實甫を夢む。

【題注】 去年正月五六連夜、實甫を夢み、今年今夜、又、同夢有り。感慨胸に塞がり、耿耿として眠る能はず

疑念千端向誰正 疑念 千端 誰に向かつて正さん  
夢寐欽君戒頑生 夢寐に 欽君 頑生を戒む  
言貌恍恍猶在眼 言貌 恍々として 猶ほ眼に在り  
危居敬肅眠難成 危居 敬肅して 眠り成り難し

【通訳】

「己巳の年、正月六日夜、亡き友久坂實甫を夢に見て」

【題注】 去年、正月五日・六日と連夜、實甫の夢を見、今年、今夜また同じ夢を見た。感慨で胸がいっぱいになり、いつまでも寝着くことができない

あれこれと入り乱れるこの悩みを 誰に解決してもらえばよいのでしょうか  
夢の中で 貴方は 愚かな私を戒めて下さった

その時のお言葉 その時のお顔が 今も目に浮かび  
別世界にいる心地が致します

【この詩のポイント】

明治2年（1869）、山田26歳の詩。ここでも行き詰った戦の中で悩む山田の心情が綴られている。

元治元年7月、禁門の変で敗れ自刃した久坂玄瑞が、四年後の明治元年正月の5日・6日と二夜連続で山田の夢に現れた。さらにいま（明治2年正月6日）、再び前の年の同じ日の夜に見た同じ夢を見たというのである。

久坂玄瑞は松下村塾きつての秀才、市之允が慕っていた先輩でもある。明治元年の正月、山田は鳥羽・伏見の戦いで征討総督副参謀として幕軍との激戦を指揮し、打開策を見出せず苦戦していた。

翌年の正月は函館戦争の陸軍参謀として、これまた激戦の中にいた。いずれも戦いの中で若き参謀は、このような戦をいつまで続ければいいのかと人知れず悩んだ。それを夢に現れた久坂が戒めてくれたという。そのことに感動し、眠れぬまま夜を明かす。戦に明け暮れる日々、山田が心情を吐露できるのは夢の中だけだったのだろうか。亡者だけだったのだろうか。





Part 1

# 空齋が残した 素顔の山田

# 戦いの終焉と鎮魂の旅

維新から10年、再び国内は混乱を迎える。最後の内戦となつた西南戦争、ここでも山田は軍才を発揮。だが振り返れば多くの仲間や友を失った。その詩にも鎮魂の情が溢れる。

水色如銀月色流  
砲聲漸絶夜悠悠  
清風一陣吹塵去  
占得求麻川上秋

憶曾壘上硝烟昏  
砲火劍光滿乾坤  
不計殘生遇盛世  
再來今日弔英魂

西南戦争の激戦地だった人吉城跡と球磨川の流れ

## 「人吉陣中作」

人吉陣中作

水色如銀月色流 水色 銀の如く 月色 流る  
砲聲漸絶夜悠悠 砲声 漸く絶へ 夜 悠々たり  
清風一陣吹塵去 清風 一陣 塵を吹き去る  
占得求麻川上秋 占め得たり 求麻 川上の秋

### 【通訳】

「人吉陣中での作」

銀色に輝く川が 月を浮かべて流れている  
ようやく 砲声もおさまり 悠然たる夜が訪れた  
一陣の清風が 塵を吹き払い  
この求麻川のはとりの秋は 我がものとなった

## 「熊本、詣招魂場」

熊本にて、招魂場に詣つ

憶曾壘上硝烟昏 憶ふ 曾て 壘上 硝烟 昏く  
砲火劍光滿乾坤 砲火 劍光 乾坤に滿つるを  
不計殘生遇盛世 計らざりき 殘生 盛世に遇ひ  
再來今日弔英魂 再び来たりて 今日 英魂を弔はんとは

### 【通訳】

「熊本にて、招魂場に参詣して」

思い出すのは、かつて西南戦争で壘壘の上に暗く硝煙がたちこめ  
砲火と劍光が天地を覆った日のこと  
夢にも思わなかった 生き残りの私が 盛時に遭遇し  
再びこの地に至り 今日こうして 英雄の靈魂を弔うことができようとは

### 【この詩のポイント】

この二つの詩は、西南戦争という内戦を戦い抜いた直後と、それから約10年後に詠まれた詩である。人吉では戦いに勝利した歓喜が詠われているが、10年後の詩では、残されたものの悲しみと、日本人同士が争うことの空しさが隠されているように思える。  
「人吉」は明治10年(1877)9月の作。山田34歳の詩。  
西南戦争の激戦地、熊本の人吉城での戦いで山田は総司令官と



西南戦争から凱旋し宮中参内  
[明治10年頃]  
(左から4番目が山田)

憶曾壘上硝烟昏 砲火劍光滿乾坤  
不計殘生遇盛世 再來今日弔英魂

「熊本、詣招魂場」の山田直筆の書(明治19年12月)

して指揮。6月1日に人吉城を陥落させる。球磨川をはさんでの官軍と薩軍との戦いは壮絶を極めた。その後、山田は宮崎での戦いを征し、再び人吉に戻ったのは9月だった。  
3カ月前の激戦は嘘のように川は月を映して銀色に輝き、そこに一陣の清々しい風が吹く。球磨川の秋の情景とともに、ようやく戦を収束させ、晴れ晴れとした山田の心が読みとれる。  
一方の「熊本」は明治19年(1886)12月、山田43歳の詩。初代司法大臣として九州巡察をした折、西南戦争の殉教者が祭られている熊本の招魂場に立ち寄り、かつて西南戦争で共に戦った同志たちの英霊を弔っている。計らずも一人生き残ってしまったというくだりに、同志への深い哀悼の念、私もここに祭られていて少しもおかしくないという複雑な気持ちがある。  
最後となる秋から生野への旅も仲間の墓参りのための旅だった。

この頃から山田は、各地でかつての友や同志を弔うために墓参しており、それはさながら鎮魂の旅のようでもある。  
最後となる秋から生野への旅も仲間の墓参りのための旅だった。



Part 1

# 空齋が残した 素顔の山田

## 国を憂うところ

維新から四半世紀、近代国家の法整備に心血を注ぐ山田だが、商法をめぐる法典論争がきっかけで政界を去る。晩年の詩は、花鳥風月を詠みつつも憂国の情を止めることができない。



每會乾沙上  
早已開爭端  
終日何所作  
氣沮而力殫  
海面風波惡  
漁夫含笑看

山田が晩年に静養した三浦の海岸

### 「鵲蛙」

每會乾沙上 乾沙上に 会ふ毎に  
早已開爭端 早くも已に 争端を開く  
終日何所作 終日 何の作す所ぞ  
氣沮而力殫 氣 沮けて 力 殫く  
海面風波惡 海面 風波 惡し  
漁夫含笑看 漁夫 笑いを含んで看る

【通訳】

「鵲と蛙」  
乾いた砂の上で 出会うたび  
出合い頭に 喧嘩の口火が切られる  
一日中 いったい何をしているのか  
気力もくじけ くだげ果てるだけ  
海面は 風が吹き 波は激しい  
漁師が ニマリしながら見物している

【この詩のポイント】

明治25年(1892)春の作(推定)。山田49歳の詩。シギと「一枚貝が争っている」と、漁師に両方捕獲されてしまったという漁夫の利の寓話をもとにした戯画のような詩。明治24年(1891)、鎌倉から三崎に別荘を移した山田は、その年の6月に政界を去る。患っていた肺の病も25年3月に全快し、この湘南の地で療養生活を送る。だが、政界の噂は聞こえてくる。湘南の海を眺めながら、自らの理想と離れていく国を憂い、海岸にたわむれる鳥にたとえて私利私欲の政治の世界を痛烈に皮肉っている。



晩年を過ごした  
音羽の邸宅の一部の洋館  
明治22年竣工の山田頭義音羽邸新築  
設計：渡邊謙  
出典：『清水方建築家屋影』 明治24年  
版 (清水建設所蔵)

漢詩資料=『学祖・山田頭義漢詩百選』(編集/日本大学広報部・平成5年3月刊)  
また、「空齋が残した素顔の山田」の編集にあたっては、同書の監修者である文理学部中国語中国文学科の丸山茂教授よりご指導いただきました。

山田頭義を文学者として記念する詩碑がなんと北の大地、北海道にある。

札幌から北へ約50キロ、かつては炭鉱の町として栄え、また北海道鉄道発祥の地として知られる二笠市。この町にある標高143メートルの達布山に山田頭義文学詩碑が建立されている。アイヌ語で「頂の丸い山」を意味する「タツブコップ」から名づけられたという達布山。展望台からの360度のパノラマは、二笠市内はもとより札幌から小樽、留萌まで望でき、市民の憩いの場でもある。

山田頭義文学詩碑は、平成2年7月にその遺徳をしのいで二笠市が建立した。山田が明治15年9月、内務卿としてこの地を訪れた時、秋の所感を詠み地元に残した七言絶句の漢詩が記されている。

在眼天塩石狩洲 眼に在り 天塩 石狩の洲  
長川一帯入空流 長川一帯 空に入りて流る  
可無禦侮張權策 禦侮 無かる可し 張權の策  
駐馬太布山上秋 馬を駐む 太布山上の秋

達布山の解説には、現在の二笠市空知に、明治15年7月開設された集治監(今日の刑務所の前身)では、ここを展望台地としあらずまやや廻旋塔をつくり、訪れた人の視察地としたとある。山田のほか山縣有朋など明治の元勳が多数訪れたというが、文学詩碑として今も顕彰されているのは山田だけ。ここに学祖の人柄がしのばれる。

## 北の大地を一望する 達布山に立つ学祖の文学誌碑



山田の記念碑としては珍しい文学詩碑



達布山展望台から石狩平野を望む



山田の生野訪問はいとこで生野義挙で自刃した河上弥市の墓参が目的だった。そこは山口護国神社として残されている



## 学祖没後120年慰霊祭 終焉の地・生野町で



生野駅前に移設された記念碑の前に立つ桑田さん

明治25年11月11日、山田頭義は兵庫県の生野銀山を視察中に急逝する。今年、それから数えて120年目にあたる。このことから、生野銀山のある兵庫県朝来市では、校友会兵庫支部(小越芳保支部長)と生野山田頭義顕彰会(桑田純二郎代表)が中心となり、山田の命日に「学祖山田頭義伯没後120年慰霊祭」を開くことになった。式典会場はJR生野駅前の西口広場。当日は市の関係者、校友会、大学関係者などが出席する予定である。

本学では創立100周年にあたる平成元年、生野の地を学祖終焉の地として後世に長く伝えるため、観光客が訪れる「史跡生野銀山」の入口近くに「山田頭義伯終焉之地記念碑」を建立。その後、生野町では、校友で但陽信用金庫理事長の桑田純一郎さん(昭和47年経済学部卒)ら有志により生野山田頭義顕彰会が結成され、学祖顕彰に熱心に取り組んできている。その一つとして、銀山近くにあった記念碑を、もっと多くの人に見てもらい、山田のことを知ってもらおうと市に働きかけ、昨年4月にJR生野駅西口広場への移設が実現した。今回の慰霊祭もこうした学祖顕彰活動の一つ。

桑田さんは「朝来市では郷土の歴史、文化を顕彰し、市民の人たちに町の魅力を再認識してもらおうとしています。山田頭義伯顕彰もその一つ。この慰霊祭をきっかけに近代日本の礎を築いた山田伯をもっと市民、そして生野を訪れる人に知ってほしいですね」

# 山田顕義ゆかりの史跡をめぐる 東京歴史散歩

イラスト：なかたえり



●約8km / 4時間くらい 散歩コース

①護国寺→②護国神社(講談社内)→三丁目坂→講談社野間記念館→③東京カテドラル聖マリア大聖堂→永青文庫→関口芭蕉庵→④胸突坂→⑤関口大洗堰跡→⑥江戸川公園→⑦巻石通り→⑧本法寺→⑨徳川慶喜終焉の地→金剛寺坂→⑩永井荷風生育地→⑪伝通院→浪士隊結成の地→⑫幸田露伴邸跡と棕の老木→善光寺坂→⑬善光寺→⑭源覚寺(こんにやくえんま)→富坂下→礪川公園→⑮小石川後楽園→飯田橋→⑯皇典講究所跡(日本大学発祥の地)→東京大神宮入口→⑰東京大神宮

※①～⑯は山田顕義ゆかりの史跡、⑰～⑳は散歩コースのみどころ。詳しくはP22をご覧ください。



伝通院

澤宣嘉墓所

⑨幸田露伴邸跡と棕の老木

⑬善光寺

⑩沢蔵司稲荷

⑭源覚寺(こんにやくえんま)

浪士隊結成の地

春日通り

礪川公園

後楽園駅

⑮小石川後楽園

東京ドーム

東京ドームホテル

水道橋駅

⑰東京大神宮 ⑱皇典講究所跡(日本大学発祥の地)

東京大神宮入口

日本大学発祥の地

皇典講究所跡



山田顕義墓所

①護国寺

②護国神社(講談社内)

護国寺

茗荷谷駅

拓殖大学

講談社野間記念館

永青文庫

新江戸川公園

③胸突坂

関口芭蕉庵

榑山庄

①東京カテドラル聖マリア大聖堂

④江戸川公園

③関口大洗堰跡

江戸川橋駅

神田川

印刷博物館

新目白通り

⑥本法寺

⑤巻石通り

⑦徳川慶喜終焉の地

⑧永井荷風生育地

⑨浪士隊結成の地

春日通り

礪川公園

後楽園駅

⑮小石川後楽園

東京ドーム

東京ドームホテル

水道橋駅

⑰東京大神宮

⑱皇典講究所跡(日本大学発祥の地)

東京大神宮入口

日本大学発祥の地

皇典講究所跡

皇典講究所跡

皇典講究所跡

皇典講究所跡

皇典講究所跡

皇典講究所跡

皇典講究所跡

皇典講究所跡

皇典講究所跡

皇典講究所跡

皇典講究所跡

皇典講究所跡

皇典講究所跡

皇典講究所跡

皇典講究所跡

東京メトロ丸の内線が地上に出てくるよ

慶喜が大正時代まで生きていたなんて... 知らなかった~!

お寺がいっぱい並んでる。

ビビ、ビク!! 巨大リクガメとおじさんのお散歩に遭遇できるかも。 ゆっくり歩けよ...

くねくねした道はかつて神田上水だった。今は暗渠。なんと井之頭池が水源なんだって。

その名の通り急な階段にへたとへと「胸突坂」ふーふー

春には川に沿って桜のトンネルがひとには孝女たくな穴場スポット!

かつて神田上水の「大洗堰」だったところ。四季のお花もいろいろ。ちよとひとやすみ。

都内には山田顕義ゆかりの史跡が多数ある。その中から文京区を中心に山田の墓所がある護国寺、伝通院、皇典講究所跡、東京大神宮を選び、護国寺から東京大神宮まで約8kmの道のりを歩いてみた。寄り道をしながらゆっくり歩いて約4時間のコースは、見どころいっぱい。坂の多い文京の地形を感じながら江戸の名残に触れ、明治の文豪たちのくらしの一端をのぞく。そんな、ぶらり東京歴史散歩へ、さあご案内!

岐阜長良川の鶺鴒は、1300年以上の歴史をもつ夏の風物詩。伝統装束に身を包んだ鶺鴒匠が、篝火を焚いた鶺鴒舟で「ほうほう」と声をかけながら鶺鴒を自在にあやつり鮎を狩る。その様子は、見る人を幽玄の世界へと誘う。

「おもしろうて やがてかなしき 鶺鴒舟かな」。鶺鴒といえばこの芭蕉の一句が有名だが、この句にも増して地元岐阜で愛され、いまでも鶺鴒の季節になると唄い舞われているのが、学祖・山田頭義作詞の小唄「かざをりゑぼし(風折烏帽子)」である。

この唄は、山田が明治23年9月に岐阜を訪れ鶺鴒見物を楽しんだ際に詠んだもの。120年の歳月を超えて、いまでも多くの人を魅了してやまない。この唄の魅力と、唄に魅せられた人々の人間模様を探った。

風折烏帽子 腰蓑着けて  
清きこころの 長良川  
流れ尽きせぬ 幾千代かけて  
君に捧げん 鮎の魚  
船端叩いて ホッホッホッ

# 「風折烏帽子」に 魅せられた人々



Part 3

唄い継がれる  
山田作詞の小唄



写真＝長良川の鶺鴒。鶺鴒匠が被っているのが風折烏帽子(写真提供:岐阜市)

## 山田頭義ゆかりの史跡ガイド



### A 護国寺(文京区大塚)

本堂裏に山田頭義の墓所がある。護国寺は真言宗豊山派の寺院で、徳川綱吉の母、桂昌院の発願によって天和元年(1681)に創建。近代以降は宮家の墓所(豊島ヶ岡御陵)が造られた。ここでは、山田墓所のほか、本学関係者では山岡萬之助総長、鈴木勝総長の墓所がある。大隈重信の墓所もある。また本堂裏の霊廟には、校友の彫刻家・雨宮敬子さん作の彫像がある。



護国寺山門



山田頭義墓所

### B 護国神社(講談社敷地内)

(文京区音羽)

現在の講談社の敷地は、もとは山田晩年の邸宅地。明治23年6月には明治天皇が行幸。山田の死後、大正年間に講談社が購入した。昭和9年、新社屋が落成した際、初代社長野間清治は、山田邸に明治天皇が行幸したという由緒をもとに「護国神社」を建立。いまでも毎月1回社員代表が参拝している。見学には事前の申請が必要。



護国神社

### C 伝通院(文京区小石川)

徳川家康の実母於大の菩提所。寺の名前は無量山寿経寺だが、於大の法名が伝通院殿だったことから伝通院と称された。境内には、生野義孝に参加した澤宣嘉の墓がある。生野義孝には、山田のいとこである河上弥市も参加し自刃した。また、幕末には浪士隊(後の新撰組)の結成がここで行われた。



伝通院山門



澤宣嘉の墓

### D 皇典講究所跡地

(東京区政会館前)

(千代田区飯田橋)

明治15年に設立された皇典研究・神職養成機関。その一室を借りて明治22年日本法律学校が開校され、翌年には国学院も開かれた。ここには、日本大学と国学院大学が共同で建立した発祥記念碑が置かれている。



発祥記念碑



日本大学開校の地案内

### E 東京大神宮(山田頭義旧宅地)

(千代田区富士見)

明治13年に伊勢神宮の遥拝殿として日比谷に建立され、関東大震災後の昭和3年に現在地に移った。同地は明治10年代～20年代前半まで山田の邸宅だった土地。皇典講究所はすぐ目の前だった。今は縁結びの神様として女性に大変人気がある。



東京大神宮境内

## ここがみどころ! G U I D E

### ①東京カテドラル関口教会 聖マリア大聖堂

日本におけるカトリックの中心的教会。敷地内にルルドの泉がある。



### ③関口大洗堰跡

江戸の名所・関口大洗堰は昭和12年、神田川改修の際に壊されたが、その一部が江戸川公園に残されている。



### ⑤巻石通り (旧神田上水流路)

かつては神田上水が通っていた。明治以降、寺地が移され周辺は仏閣が多い。



### ⑦徳川慶喜終焉の地 (国際仏教学大学院大学)

最後の徳川将軍慶喜は大正2年、77歳でここに没した。



### ⑨幸田露伴跡と椋の老樹

善光寺坂上の椋の老木は、沢蔵司稲荷の沢和尚が宿っているといわれる。老樹の前には幸田露伴の「鶺鴒牛庵」跡がある。



### ⑪善光寺

江戸時代は伝通院の塔頭で明治になって長野の善光寺の分院になった。北側の借家に徳田秋声が住んでいた。



### ②胸突坂

急な坂を上るとき姿からこう呼ばれた。坂の途中に芭蕉の旧居「関口芭蕉庵」がある。



### ④江戸川公園

梅山荘の下、堰周辺の神田川沿いは現在、江戸川公園として整備されており桜の名所となっている。



### ⑥本法寺

夏目漱石の夏目家の菩提寺で、漱石の母、長兄、次兄が葬られている。「坊ちゃん」に出てくる「兼源寺」のモデルとも言われている。



### ⑧永井荷風生育地

漱石の『それから』にも登場する金剛寺坂。これを上った東側のあたりで荷風は生まれ、14歳まで過ごした。



### ⑩沢蔵司稲荷

伝通院の学僧だった沢蔵司を祀った稲荷社。沢蔵司はわずか3年の修行で浄土宗の奥義を極めたという伝説が伝えられている。



### ⑫源覚寺(こんにやくえんま)

昔、目を患った老婆が閻魔さまに祈願し、治ったお礼に好物のこんにやくを絶って閻魔さまに供えたことから「こんにやくえんま」と呼ばれている。



# 長良川の鵜飼シーズン 唄い継がれ、舞い継がれる「かざをりるぼし」

風折烏帽子の唄と舞い  
(舞・鳳川伎連 喜久次)



風折烏帽子

腰蓑着けて

清きころの

長良川

流れ尽させぬ  
幾千代かけて

君に捧げん  
鮎の魚

船端叩いて

ホッホッホッ



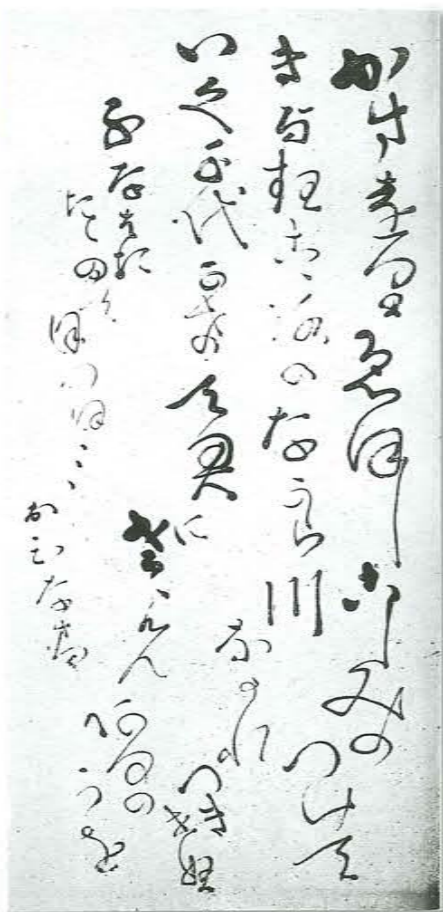
屋形船で「風折烏帽子」の唄と舞いを披露する「花の会」の人たち



司法大臣山田伯の岐阜県来訪を報じた「岐阜日日新聞」(明治23年9月9日)



「花の会」では小唄誕生の秘話を盛り込んだ映像製作も進めている



山田直章の「風折烏帽子」の詩

学祖  
山田頭義  
の素顔  
Part 3



浄光寺(木下川薬師) 東京都葛飾区四ツ木1-5-9

京成押上線四ツ木駅から徒歩から10分ほど歩いた川沿いにある。徳川家の祈願寺でもあった天台宗の古刹。「風折烏帽子」の碑と並んで、三遊亭圓朝などの名を刻んだ「空齋山田伯遺墨碑建設者」の碑、加藤ひなが渡米する際に詠んだ歌を刻みひなの死を悼んだ「加藤ひなの子の碑」(川上貞奴らが建立)が寄り添うように立っている



浄光寺に加藤ひなが建立した「風折烏帽子」の碑

## 「風折烏帽子」を世に知らしめた 加藤ひなと浄光寺の詩碑

岐阜の人たちが「風折烏帽子」に惚れ込むのは、地元で伝わる小唄というだけではない。小唄誕生の物語に明治という時代を生きた男と女の粋を感じるからではないだろうか。

「風折烏帽子」の作者が山田であると知られるようになったのは、東京都葛飾区にあり通称木下川薬師の浄光寺に加藤ひなが建立した「風折烏帽子」の碑の存在が分かっただけから。その碑は境内の一角に立ち、風折烏帽子を模した形の根府川石に学祖の遺墨を刻んだもので、区の有形民俗文化財にも指定されている。

ひなは山田と親交のあった茶屋の女将、川上貞奴が開いた帝國女優養成所の副所長として多くの女優を育て、その後、英語を学び演劇視察のため単身渡米しボストンで客死した才女である。ひなと山田はお互いに尊敬あつていた。ひなは、山田が亡くなった後、その遺徳をしのび、所有していた山田の詩をもとに、明治27年11月の三回忌に「風折烏帽子」の碑を浄光寺境内に建立したのである。徳川家祈願所の浄光寺は勝海舟と縁が深く、山田やひなと交流があった勝がこの寺を紹介したといわれる。碑の建設者には市川團十郎(九世)や三遊亭圓朝などが名を連ねており、山田の幅広い交遊がうかがえる。



柏露酒造株式会社より純米吟醸酒「学祖 山田頭義物語」を抽選で10名さまにプレゼント。詳しくはP68をご覧ください。

「風折烏帽子」の唄は情緒的な中に重厚さのある小唄の名曲です。何よりその詩は、鵜飼の様子を的確に描いており、優れた情景描写が、地元の人たちを魅了するのではないのでしょうか」

「唄にそぐ情熱は半端ではない。」

「風折烏帽子の唄は情緒的な中に重厚さのある小唄の名曲です。何よりその詩は、鵜飼の様子を的確に描いており、優れた情景描写が、地元の人たちを魅了するのではないのでしょうか」

「鵜飼のシーズンになると地元の御座敷で唄われていた風折烏帽子の作者が、日本大学の学祖で法典論争にかかわった山田頭義伯であることを知ったのは大垣日大高校の30年誌でした。とくに山田伯と加藤ひなの交流を知り、より深くこの唄を味わうとともに、詩にまつわる物語に大変興味をもちました」

以来、この唄の調査活動を続け、不明だった山田の岐阜訪問が、当時の「岐阜日日新聞」の記事発見により明治23年9月7日であることがつきとめられた。

「風折烏帽子」に魅せられた人々たちとして、まず紹介したいのは、「風折烏帽子」の小唄と舞いを後世に伝えようと熱心に取り組んでいる岐阜県のNPO法人「花の会」(柴田千鶴子理事長)である。同会は邦楽、舞踊など地元の伝統芸能の伝承と普及を目的に活動しており、すたれつつあるお座敷芸や船遊びを大人の文化として復活させることにも力を入れている。

事務局長の小野崎隆賢さんは、



株式会社エル・ディー・アンド・ケイ  
代表取締役社長  
大谷 秀政さん 平成3年文理学部社会学科卒業

# 人材と会社を 成長させるには 自己責任で やりたい仕事をせよ！

かりゆし58などインディーズ系のミュージシャンを世に送り出した音楽事業、渋谷に集まる若者に人気の宇田川カフェをはじめとした店舗事業、さらには出版など、次々と新しい事業展開で、注目される若き起業家の大谷秀政さん。成功の裏には若くして経験した波乱の半生と独自の仕事哲学があった。

## 23歳で借金600万円をかかえ 住む家もない生活を経験

朝の満員電車が嫌いだ。学生時代にサラリーマンもしたが、自分の生き方とは違うと思った。人に使われず、「好きなことだけやって生きる」ために、卒業後デザイン会社を立ち上げた。音楽に明るかったことから、ジャケットデザインやインディーズCDの制作、ライブイベントの主催などを

手がけていたが、1年が過ぎようとしていた頃、社会から強烈な洗礼を浴びる。「バブル崩壊の影響をまともに受けて、イベントの仕事で600万円の借金をつくったんです。とても23歳の若造が返せる額じゃありません。3日間ほどふて寝してましたけど、人間で

## 友ある処 美酒あり

轅門別後一周間  
全脱風流詩酒關  
今日與君爲細酌  
蕭騷看盡洛東山



淡麗辛口 至高の香  
純米吟醸酒  
学祖  
山田顕義  
物語

- 学祖山田顕義物語 純米吟醸酒
- アルコール分 15度以上16度未満
- 精米歩合 55%
- 日本酒度 +3.0 酸度 1.5
- 原材料 新潟県産米・五百万石
- 原材料名 米(国産)・米麹(国産)
- 価格 1,575円(税込)

柏露酒造株式会社  
新潟県長岡市十日町字小島1927番地 TEL: 0258-22-2234 FAX: 0258-22-2235  
■お問い合わせ  
担当: 加藤徳浩(経済学部卒) / katou@hakuroshuzo.co.jp

お酒は20歳になってから。楽しく適量を。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与える恐れがあります。

※山田顕義 26歳のときの詩。旧友との再会を喜び酒を酌み交わした後に詠んだもの。



# Hidemasa Otani

かりゆし58、土岐麻子など若者に人気のアーティストを送り出した音楽事業はLD&Kの中核となる事業



600万円程度の借金じゃ死なないんですよ。だったら、生きるために何とかしないとけない。逃げるようなことだけは絶対にしないって腹をくくったんです」

再生への第一歩として何をすべきか。思いついたのは、音楽、本といったソフトの提供だった。金もコネもない若者の話を聞いてもらうにはソフト分野しかないと考え、企画書を8種類ほど用意。毎日新規で6人に会うというノルマを自らに課し、「マスクミ電話帳」などの掲載企業に電話営業をかけた。

「寝ても仕事は来ませんからね。行動するしかなかった。仕事もいくつかなかった。でも、なかなか軌道に乗れませんでした。25歳からの1年間は住む家もなく、数日、友人の家に渡り歩く生活をしていました」

そんな中、CD制作で見い出してきたアーティストが次第に評価されるようになり、音楽事業が軌道に乗るようになる。数年後には社員も増え、会社の体裁も整ってきた。この音楽事業は今も会社の根幹だが、新たな事業として打ち出したのが、カフェの経営という異分野への挑戦だった。

「音楽はいわば場の空気をつくるようなもので、入れ替わりも早い。利益の回収も半年先になるため、経営を安定させるためには、何か現金商売でリスクヘッジできないかと。そこでカフェを始めました。カフェはいわば水の商売ですが、音楽という空気と水の組み合わせはとて相性がいい」

そして平成13年、渋谷に「宇田川カフェ」をオープンした。だが、時期を同じくして音楽事業の取引先が倒産。工事費にあてる予定の数千万円が回収できず、分割払いをお願いするという波乱の幕開けだった。加えて、古いビルの7階に看板も出さずに営業していたため、当初はまったく客が入



らなかったという。

「それでも、特に焦りはありませんでした。軌道に乗るまでは時間がかかるかと分かっていましたし、商品とサービスがよければ必ず評価されるという自信があった。チラシやクーポン誌などを活用すれば一時的に客は増えますが、店のコンセプトに共感してくれる一番大切な客が定着しません。少数派でもいので、固定客に愛される店にしたいんです」

そのこだわりは見事に的中。「夜カフェ」の元祖として売上げは急拡大し、続々と姉妹店をオープンしていった。現在は音楽6、カフェ4の売上げバランスを築き、安定した収益体制を確保している。

## 徹底した放任主義と自社生産 責任を負うことが成長の秘訣

徹底した放任主義だが、スタッフの夢をかなえるのも経営者の仕事信条



「店をよくしたいと思うスタッフが3人いれば、必ずうまくいく」という独自のセオリーから、自身はカフェの経営にほとんど口出ししない。万一スタッフが問題を起しても、「社員と経営者は鏡のようなもので、社員に問題があるのは、経営者である自分への徳や信頼がなかったということ」と、割り切っている。

「やりたい仕事をやるから頑張れるし、失敗しても立ち直れる。自分がやりたいと言ったこと、を、簡単にあきらめるわけにもいきませんから。そういう自己責任を負って生きることで、人材は大きく育つんです。自己主張のない人に夢はかなえられない」

会社も極力下請けをしない経営を心がけてきた。自分たちが企画し、作り、売る。仕事にすべての責任を負うことが良好な緊張感を生み、絶対に成功させるというモチベーションにつながる。今日の成長は、それが大きな要因となっている。

「若い人にはもっとリスクを負って挑戦してほしい。一度きりの人生、自分がやりたいことをやらないのはもったいないです。そして、やりたいことを見つけているためにも、学生時代には社会との接点を築いて世の中を知り、より多くの大人と接してもらいたいですね」

大谷さん自身も決して現状に満足していない。

## 空気と水を組み合わせた商売で リスクヘッジを図りながら成長

「会社は安定していると成長しません。だから、あえてバランスを崩すんです。どこかを伸ばすと、他もそれに追いつくために成長していくんですよ。そうやって会社をいつでも活性化していきま」と、新たな事業への挑戦を常に模索している。



こったインテリアとこだわりのコーヒー。朝5時まで営業する宇田川カフェは渋谷の街に“夜カフェ”のムーブメントを生んだ

◆トップのプロフィール  
大谷 秀政(おおたにひでまさ)  
昭和43年愛知県生まれ。本学卒業後、23歳で起業。平成7年にLD&Kを設立。音楽事業のほか、渋谷に開店した宇田川カフェのヒットで若手経営者として注目される。平成22年に出版事業に進出、自著「宇田川カフェ本」などを刊行。さらに香港に法人を設立し貿易業にも力を入れている。「好きなことだけやって生きていきたい」がモットー。

事業内容 音楽プロダクション業務、自主レーベル業務、CDプレス業務、音楽出版管理業務、飲食店経営業務。代表的アーティストはかりゆし58、カカガSP、つじあやのなど。宇田川カフェのほか「宇田川カフェ suite」、ヤギのいる店「桜丘カフェ」などを渋谷に展開。大阪、沖縄などのライブハウスも展開している。書籍出版事業として「LD&K BOOKS」も始めた。

◆会社DATA  
株式会社エル・ディー・アンド・ケイ(LD&K)  
設立 平成7年11月  
本社 東京都渋谷区渋谷1-11-1  
COI 西青山ビル3階  
TEL 03-5464-7411 / FAX 03-5464-7412  
資本金 2億円  
売上高 19.1億円(平成23年度)  
ホームページ <http://www.ldandk.com/>

宇田川カフェオリジナルブレンドのコーヒーと大谷社長の著書『自分らしく生きるために、「カフェ」を始めたい人への77の言葉』のセットを3名さまにプレゼント。詳細はP68をご覧ください。





旅 今宵のお宿  
雲仙福田屋  
長崎県雲仙市  
文・葉石かをり

伝統と新しさが調和した  
民芸モダンの癒し空間



趣味悠々

## 平均年齢55歳、町のアイドルおやじバンド 奏でるロックで門司港を元気に!



「門司みなと祭り」の野外ステージで観客を楽しませるおやじバンド「フラッパーズ」。この夜が記念すべき300回目のステージだった。

その曲のイントロが商店街の特設会場に響いた途端、あちこちから拍手がわき起こった。地元にはおなじみの「がんばれ門司港」に会場は大合唱だ。演奏しているのは北九州門司港のバンド「フラッパーズ」。地元の男性8人で構成された平均年齢55歳のおやじバンド。その記念すべき300回目のステージである。ボーカルを取るのバンドリーダーで、ドラムを担当する野畑昭彦さん。

「私たちの中学・高校時代はフォークソングがブームの頃。楽器をやる人も多く、バンドのきっかけをつくった歯医者さんはギター、私はドラムに夢中でした」

きっかけというのは平成9年のこと。地元小学校のPTA役員だった野畑さんたちは「子どもたちの前でなにかやりたいね」と話し合ううちに、「バンドやろう」ということでまとまった。こうして月2回集まっては1年ほど練習を続けた。お坊さんや肉屋さんなど異業種交流バンドができ上がり、翌年、地元の祭のイベントでデビューした。以来、人気が高まり、今では年に20回もライブを行う。「みんなバンドが好きだから、都合をつけて駆けつけます。ステージ直前まで仕事というメンバーも多いですよ」。

そんな野畑さんのおやじバンド活動の楽しみは「ステージが終わった後の一杯。あのうまい酒を飲むためにやっています(笑)」。しかしその実、音楽で門司港をもっと元気にしたいとの思いは、もっと強い。素晴らしい音楽。素晴らしい音楽。おやじたち。

### ◆フラッパーズ

レパートリーは60曲ほど。加山雄三からアメリカのロックグループサンタナまでとバリエーションは幅広い。「がんばれ門司港」「栄町でフラフラ」というオリジナルもある。ライブ活動のうち、バンド自ら夏はビアパーティー、秋はボジョレー・ヌーボー解禁ワインパーティーなどを開催。音楽を通じて街の活性化に寄与している。



野畑 昭彦さん

昭和55年経済学部経済学科卒業

### ◆プロフィール

野畑 昭彦(のばた・あきひこ)  
門司港運株式会社代表取締役社長  
昭和31年福岡県生まれ。本学卒業後、横浜の海運会社に就職。平成元年に退職し、門司港運(株)に入社。14年、代表取締役社長に就任する。九州地方港運協会会長、北九州市観光協会会長や北九州商工会議所副会頭なども歴任し、北九州市の発展に力を注ぐ。



立ち上る湯けむり、むせかえる硫黄の香り、雄々しい普賢岳を仰ぎ見て、「雲仙に来たんだ」と実感する。車を降りた途端、ひんやりとした空気に包まれた。西の軽井沢」と呼ばれた雲仙は、明治から昭和にかけて外国人の避暑地として栄えただけに、今でもどこことなく異国情緒が漂う。「雲仙福田屋」はそんな景色になじむよう、厳かに建っていた。

「民芸モダン」がコンセプトの宿は濃茶で統一され、身を置くだけで落ち着く。福田努さん(代表取締役社長)がこのスタイルにしたのは5年前。「とにかくゆつくりして欲しい」という思いから、シティホテルの良さを取り入れ、最初の案内以外、客室係を部屋に入れないようにした。これは客にとって確かにありがたい。フロントで鍵をもらってから返すまでゆつたりとくつろげ、我が家にいるかのような錯覚を覚えたほどだ。

案内していただいた部屋も、一人にはちようどよかった。ベッドが2つと琉球畳を組み合わせたコンパクトな部屋で、何をすることも。少量ずつ多種味わえるのが、飲兵衛には嬉しい。赤身の旨さが際立つ馬刺しに悶絶しながら、地酒で舌を潤す。勢いがついたところで磯の香りをまとったアワビに舌鼓。ほどよく焼けた肝から溢れる旨味に言葉が失いながら、赤味噌仕立ての地獄鍋でもう一杯。ああ、口福とは、かくなることか。食後は部屋に戻るのが惜しくなり、福田さんが収集したレコードが並ぶ『あの頃Bar』で70〜80年代ポップスをBGMにハイボールでしめた。

気分上々のまま、いざ温泉へ。葉ずれの音を聞きながら、貸切露天風呂に身を沈める。源泉かけ流しの温泉は、保温効果が高く、湯冷めもしにくい。持参したボディローションは不要。天然の潤い成分が、肌に艶を与えてくれる。心の濃が汗と共に流れてゆく。その夜は夢も見ないほど、深い眠りに落ちた。

翌朝の一番の「お守り」は、カステラの老舗も使う卵と、オリジナル醤油でいただく卵かけご飯。ほんのり甘い醤油が、卵の甘味を引き出し、気づく「おかわり」と言っていた。食欲に正直にさせられる、そんな料理に朝からノックアウトされてしまう。

後ろ髪を引かれつつ、チェックアウトを終えたと、「旅のお守りに」と雲仙の寺で祈願されたお守りが渡された。「また来ます」という言葉が自然に出た。まさにそれこそが福田さんが目指す宿の形。まんまとしてやられたことが、この上なく心地いい。



## 民芸モダンの宿 雲仙福田屋

<http://www.fukudaya.co.jp/>

今宵のお宿  
福田努(ふくだ・つとむ)  
雲仙福田屋代表取締役。昭和63年経済学部産業経営学科卒業。本学卒業後、東京YMCAホテル専門学校で学んだ後、指宿の秀水園で修業。福田屋に戻ってからは独自の視点を生かし、新風を吹き込む。「もう一つの我が家」として満足を提供しながら、いかなる場合もこだわりを持ち続けオンリーワンを目指す。



民芸モダンのコンセプトが斬新な囲炉裏のあるお部屋「ハイカラIRORI〜いろり〜」

雲仙福田屋  
宿は雲仙温泉の西入口にある。個人客がほとんどで、静寂な雰囲気の中、ゆつくり過ごすことができる。噂は口コミで広がり、リピーターも多い。  
長崎県雲仙市小浜町雲仙380-2  
TEL. 0957-73-2151 TEL. 0957-73-3389  
一泊二食付き12,000円〜。



▶扉(P31)写真(上)古くから国際リゾート地として栄えた雲仙温泉郷はいまも異国情緒のたえず残る(下)レコード500枚、70〜80年代ポップスが楽しめる人気の「あの頃Bar」



夕食は民芸茶屋「力」で島原半島の新鮮な食材を堪能できる

手が届く広さ。性分故か、やたら広いと落ち着かなくて困る。日常をわずかに引きずるほうが、心がより解放できるのだと改めて感じた。

### 昭和世代にうれしい

#### 「あの頃Bar」

夕飯まで部屋でぼんやりしようと思ったが、鶯の声に誘われ、雲仙地獄へと足を伸ばした。あちこちから勢いよく吹き上がる湯けむりが、幻想的な風景を織りなす。かつてここで殉教したキリシタン達は、この景色を見てどう思ったのだろう。そんなことを思いながら宿へと戻った。地獄散策でお腹も減り、テーブルに着くやいなやお腹がぐうつと鳴る。お待ちかねの夕食は、お造り、鍋物、焼き物、デザートが自由に選べる。こうしたフリースタイルを取り入れたのも福田さんのアイデア。ホスピタリティが行き届いたサービスは、旅の何よりの癒しとなる。料理はいずれも思わず膝を叩くおいし



源泉かけ流しの内湯と露天風呂が楽しめる



◆雲仙地獄  
『福田屋』から雲仙地獄までは徒歩で約10分。一周は15〜20分ほど。まさに地獄を彷彿とさせる景色が観光客の目を引く。キリシタンの殉教碑がある場所からは、雲仙の町が一望できる



◆紅葉  
ロープウェイがある仁田峠付近は絶景ポイント。花の季節が終わっても、夏は新緑、秋は燃えるような紅葉、冬はきらめく霧氷と四季折々に楽しめるのが雲仙の魅力だ

### みどころ

読者特典  
「桜縁見たよ!」で立ち寄り入浴が200円割引、貸切湯は一人500円割引に。宿泊の方には宿オリジナルの「卵かけご飯醤油」をプレゼント

雲仙福田屋オリジナルブレンドの味噌汁と卵かけご飯醤油のセット、福田屋特製本格芋焼酎「NOMANNE CONNE」を抽選でそれぞれ3名さまにプレゼント。詳しくはP68をご覧ください。



葉石かおり/平成元年文理学部ドイツ文学科卒業。エッセイスト

# FRONT ランナー RUNNER

千島齒舞諸島居住者連盟理事長

小泉 敏夫さん

順天堂大学医学部心臓血管外科教授

天野 篤さん

Toshio Koizumi Atsushi Amano



## ふるさと

### ● 明通寺

福井県小浜市

#### 礼讃

絵と文  
なかだ えり

磯の香りのする空気を胸いっぱい吸い込んだのは小浜湾。なんて気持ちのよい潮風、なんて美しい眺めなんだろう。わたしの好きな古い茶屋建築や町屋、洋館などの街並みが残る小浜。こんな美しいふるさとをもつ今回の案内人は、奥幸治郎さん。日大卒業後おおい町に戻り、農協などで地元発展に尽力されてきた大先輩だ。

奥さんが案内してくれたのは、小浜駅から20分ほど市街地を離れ、のどかな田園風景の中にある「明通寺」である。西暦806年創建の若狭地方を代表する古刹だが、奥さんが子供のころから慣れ親しんだ境内の風景は今も変わらない。ひなびた山門をくぐり、目の前の石段を見上げれば、スツと空に向かって杉木立が伸びる。その中を一段一段ゆっくり登り現れるのが、本堂と三重塔。いずれも福井県で唯一の国宝である。晩春の柔らかな日差しを光背のようにして千年の歴史を超えてたえず古寺。心地よい温度をもった神聖な気を感じる。きつとパワースポットに違いない。「何度来ても癒される場所」と奥さん。素朴な美しさは、侘、寂といったことばがふさわしい。奈良や京都にも劣らぬ仏教建築だ。

天下泰平を祈願して創建された寺のいわれを聞くにつけ、ここでは、建物の美しさだけでなく、心を落ち着かせて当時の人々がこの寺にこめた願いや精神的意味を感じ取りたい。時代が変わっても、争いを望まず、平和と鎮魂を願う気持ちは変わらないからだ。

### 1200年の歴史を超えて

### 平和を願う人々に愛される古刹

ふるさと案内人

奥幸治郎さん

昭和48年農獣医学部農学科卒業



#### ◆プロフィール

奥幸治郎(おく・こうじろう)昭和26年福井県生まれ。本学卒業後、小浜市農業協同組合を経て商社勤務。平成23年の定年退職後、おおい町観光協会勤務。現在は、第二の人生として農業を営んでいる。



#### ◆明通寺

西暦806(大同元)年、蝦夷を制圧した坂上田村麿が、天下泰平と鎮魂を願って創建。国宝の本堂、三重塔は鎌倉時代建立。【案内】福井県小浜市門前5-21/JR小浜線「東小浜駅」からタクシーで約10分、「小浜駅」から約20分。

なかだ えり/平成9年生産工学部建築工学科卒業。イラストレーター

明通寺 2012 なかだ えり



いろいろなキャリアのロールモデルは、偏差値が45から55の人に多いとも

踏み出してほしいですね。そのために、まずは、挨拶の習慣を身につけることから始めてほしい。挨拶は人間だけの行動であり、動物同士は目が合った瞬間、敵対し、相手を攻撃目標と見なします。ですから、少しでも早く相手に敵意がないことを見せるために、一番シンプルで大切な行為が挨拶といえます。さらに、自分のほうから進んでみる、これこそが重要であり、新たな世界を開く鍵となることを、これから社会に出る学生諸君に伝えたいですね。

● 日本大学の特色は、どのようなところにあるとお考えですか。

大学入学の際、学力の目安として偏差値が取り沙汰されることが多いと思いますが、実際の社会では、偏差値75の人だけが集まって働く場は、ほとんどないと考えてよいでしょう。また、きわめて優秀な人たちの集団が、きわめて実行力があるとは限りません。

統計的に見ると、いろいろなキャリアのロールモデルは、偏差値が45から55の人に多いとも

いわれています。さらに、科目ごとに、例えば数学の偏差値が高くて英語が苦手という人だっているわけです。重要なことは、いかに得意なところを伸ばして、不得意なところをカバーするかを常に考え実行しているか、そうした人たちが社会の中心を担っているという事実です。そしてそれが、目標に向かって成果をあげることでできる生きた組織というものなのです。すべてにそつなく優秀でなくても、きわめて特色のある部分を、組織全体の力で、もしくは自己啓発によって伸ばし、それを活かして社会に貢献を果たす気概を持つことが重要だと思えます。

日本大学の特色は、まさにそこにあるのではないのでしょうか。さらに、そうした個々の力を結集して大きな目的に到達できるというところが、日本大学が持つ潜在力ではないかと感じています。実際、日本の企業の社長は、日本大学出身者が一番多いというデータも

ありますからね。現在、在学中の学生諸君には、大学生活の中で、自分のアイデンティティをしっかり確立し、日本大学を卒業したという誇りを持って社会のさまざまな領域で活躍してもらいたい、切に願っています。

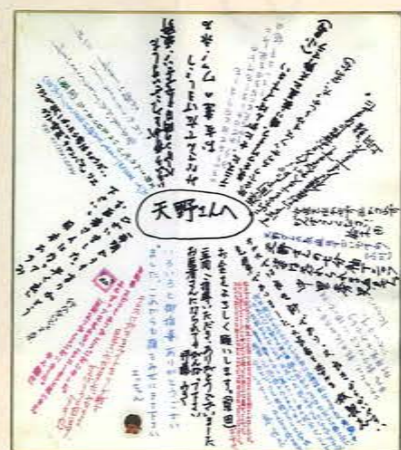


天皇陛下の手術を終え記者会見する天野篤順天堂大学教授(平成24年2月18日 東大病院・東京都文京区) 写真提供:共同通信社

これまで実績ある第一線の病院で数多くの経験を積み重ねてきた天野教授。心臓血管バイパス手術の第一人者として活躍する現在も、自らの技術を高める努力を惜しまない



日本大学医学部在学中にはテニス、スキーなどのスポーツにも打ち込んだ



日本大学医学部卒業時にテニス部の後輩たちから贈られた寄せ書き。厳しくも面倒見のよかった人柄が文面からしのばれる



● 学生の皆さんにメッセージをお願いします。

若い世代に対して最近感じるのは、人から言われればちゃんと行動できるのに、なぜ自分から進んでいかないかということ。少しでも意識があるのであれば、一歩

● その後、どのように医師としてのスキルを培っていかれましたか。

卒業後は、どんな医療現場においても通用する技術を早く身につけてたくて、敢えて外部の病院での研修医の道を選びました。

研修医の1年目は、指導医から言われたとおりのことをするだけでした。自分の行動が患者の生死に関わるのだと実感したのは、二年目くらいからです。担当する患者さんの病状が悪化したり、亡くなる場に遭遇するたびに、どう

したらこのような事態を避けられるのだろうか、まず、原因を突き止めて、それを解決する。それを繰り返し行い続けることで、自分の中に解決策の引き出しが増えていきました。リスクがどこに潜んでいるか、経験したからこそ分かることです。引き出しに入っている解決策をどこで使うのか、どのタイミングでそれを手がけたら効果が高いのかを常に考え、実行する。そして、常に目的を見

失わないことが重要です。私がこれまで数多くの病院を経験してきたのは、もっと高い技術を身につけたい、経験したいと切望していたからです。その目的を最優先し、新しい現場に臆せず飛び込み、次々と経験を重ねてきました。

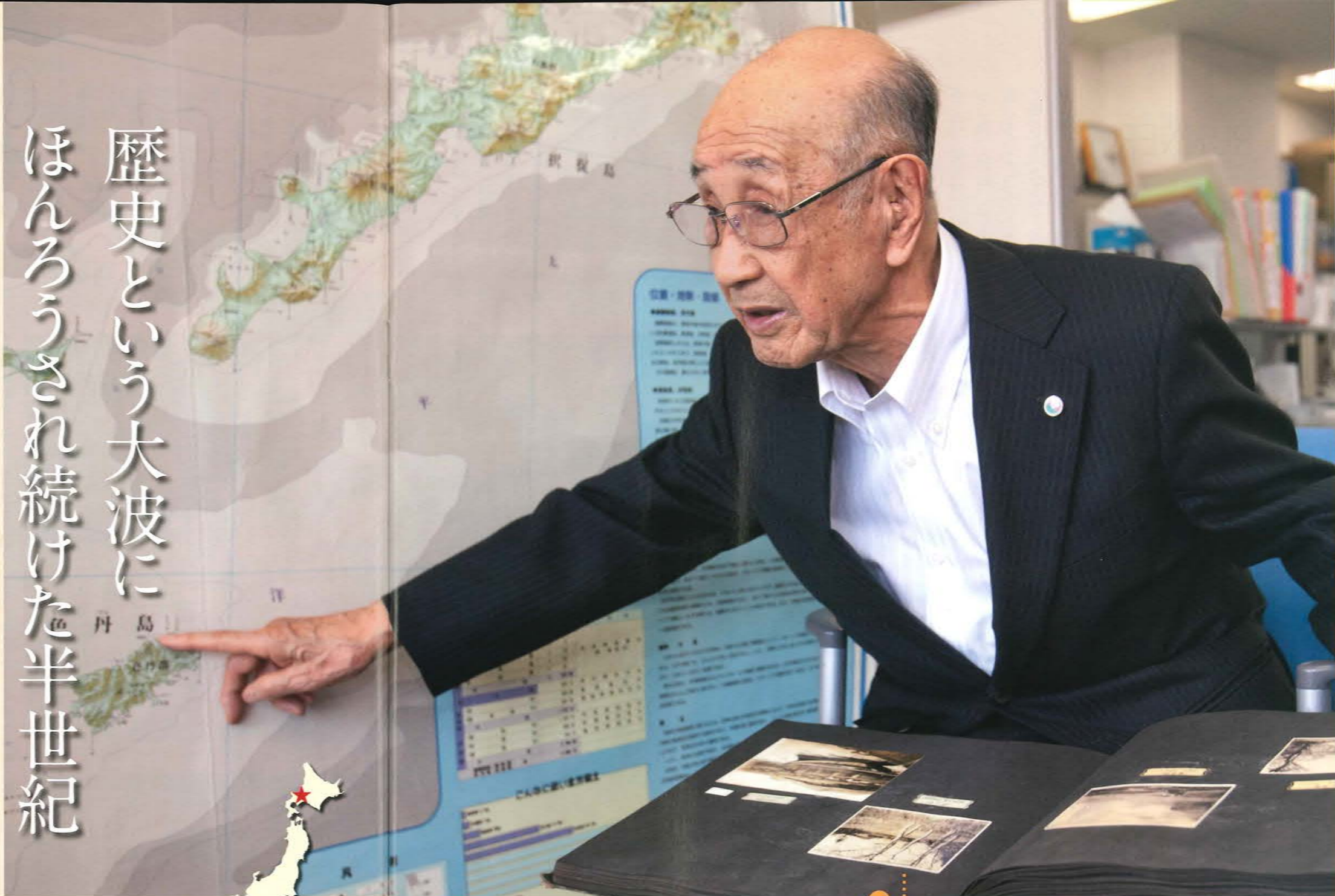
もちろん現在の自分があるのはそれだけではありません。多くの

人たちによって支えられてきたからこそ、「今」を築くことができただと感じています。現在、学生の頃には夢にも思わなかった教授という立場に就きましたが、常に手術室で患者さんの命と向き合うことが、自分の仕事であり、使命であるという志は変わっていません。

自分のアイデンティティを培うための学生生活を

# ふるさとに帰りたい ただ、それだけを願って

## 歴史という大波に ほんろうされ続けた半世紀



千島歯舞諸島居住者連盟理事長  
**小泉 敏夫**さん  
昭和19年東京高等獣医学校獣医学科卒業

北海道の東端、根室市からわずか3.7kmの沖合。まさに目と鼻の先のところに浮かぶ貝殻島。そこは日本だが私たちが自由に行き来できない場所。ロシアが実効支配しているからだ。この貝殻島を含む歯舞群島、国後島、色丹島、そして択捉島の北方四島をふるさとに持ち、島に帰りたいと願う人々がいる。色丹島出身で、千島歯舞諸島居住者連盟理事長を務める小泉敏夫さんそのひとり。元島民の小泉さんに、かつて日本人が住み暮らしていた北方四島への、領土問題だけでは語れない深い思いを伺った。

### 戦後に旧ソ連軍が侵攻 北方領土問題の 歴史的背景

●若い世代で北方領土問題のことを知らない人が増えていきます。まず、事の起こりから教えてください。

私が生まれたのは、北方四島のひとつ、色丹島の色丹村斜古丹で、大正12年のことです。島には父の代から住んでいました。そこへ昭和20年の9月1日、旧ソ連軍が上陸してきた。ソ連軍は8月8日に対日宣戦布告をしたばかりだったのですが、8月28日から9月5日にかけて色丹、択捉、国後、歯舞を占拠しています。太平洋戦

◆プロフィール  
小泉敏夫（こいずみ・としお）  
大正12年北海道生まれ。本学卒業後、徴兵され、帰郷後の昭和24年、根室市庁に入庁。根室家畜保健衛生所長などを歴任。60年、千島歯舞諸島居住者連盟の理事となり、平成4年、理事長に就任。現在まで同連盟の活動を牽引する。17年、旭日小綬章受章。

絶に力を注いでいました。

私が獣医を目指したのは子供の頃から動物に親しんでいたからです。父は島で手広く商いを行っていたのですが、馬も飼っていました。終戦時には200頭ほど飼育していました。そういう動物に囲まれた環境に育ちましたし、家業を継がなくていいと父からいわれたこともあって、獣医になろうと思ったわけです。

●本学、当時の東京高等獣医学校に進学されたのはなぜですか。いとこが卒業していましたし、おじも勧めてくれましたから。北海道出身の学生も多くてね、同級生には17人くらいいました。千代田

区の三崎町に親戚が住んでいたのですが、そこに下宿して、当時、世田谷区の三軒茶屋にあった学校まで通っていました。戦時下だったので軍事教練もありましたが、限られた時間のなかで勉強もしたし、渋谷で映画を見たり神保町で古本屋を回ったりしていました。当時、獣医学科は3年制でしたが、戦争のため昭和19年9月、2年半で卒業し、いったん色丹島に戻りました。その後、11月に入営。恵庭で訓練を受け、沖縄での戦闘要員としてひとまず鹿児島に送られました。ところがそこで終戦を迎え、いなかへ帰ることに。日本中が混乱して、根室に降り着いたのは11月でした。そうしたら、駅に勤めていたところから「ソ連が島に来ているから戻れない」と聞かされました。驚いて親戚の家を訪ねたら、父がそこにいた。それでようやく、このいきさつを知ったわけです。父は島を逃げ出すのが精一杯で何ひとつ持っていない状態です。だから私の手元には戦前のものもなく、入隊後、父が兵舎に届けてくれた獣医師の免許証があるだけです。

以来、故郷へは帰れなくなった

争の終結が8月15日。明らかに戦争は終わっていましたし、昭和26年のサンフランシスコ平和条約で日本は千島列島を放棄することに同意しましたが、そこに北方四島は含まれていません。ソ連軍による不当占拠なのです。それが今でも続いているわけです。

●千島列島居住者連盟ほどのよきな経緯で発足したのですか。昭和30年、私の父たちが中心

争の終結が8月15日。明らかに戦争は終わっていましたし、昭和26年のサンフランシスコ平和条約で日本は千島列島を放棄することに同意しましたが、そこに北方四島は含まれていません。ソ連軍による不当占拠なのです。それが今でも続いているわけです。

●千島列島居住者連盟ほどのよきな経緯で発足したのですか。昭和30年、私の父たちが中心



丸屋本店の新潟果樹園

新潟県新潟市

文・宮口 万里子



ゼリーに封じ込められた  
越後の初夏の味

山々に蓄えられた純白の雪が、春に清冽な水となって流れ込む信濃川は、越後平野に山の恵みを届けながら日本海へと流れている。この越後平野を擁する新潟に、いいものを見つけた。

これはぜひ、初夏に紐で身も心も引き締め、日傘を片手に、大切な人に届けたい。

一見フルーツゼリーだが、主役は包まれた果実のほうだ。中でもル・レクチエが秀逸だ。口に入れると、芳醇な果肉がまるで上質なトロのように、ねっとり舌に絡みつく。これまでに味わったどの果物にもない食感に、「今、口に入れたのはなんだったか」と確かめたくなる。

今や新潟ならではのものとなったこの洋梨の生まれは、フランス中部ロワール川のほとりの街オルレアンであることや、青果店の主人が取り寄せた苗木で栽培した果実が、かつて「ロクチ」と呼ばれ、料亭で名士だけに供されるとびきりの水菓子であったことは、格好の話題にもなる。

聞けばル・レクチエは、デリケートな果物で、わずかな土壌の差が味の違いを生む。このため、丸屋本店の主人自ら食べ歩いて選んだ、味のいいものだけが使われるという。また、おいしく食べられるのは、1年のうち1カ月ほど。長く楽しむ方法はないかと農家の協力も得て試行錯誤の結果、糖分をほとんど加えずに煮たものを特別な方法で缶詰にすることで、自然に近い状態で保存することに成功した。つまりゼリーは、このデリケートな果実を守るクッションであり、コーティング材なのだ。これらのエピソードを聞けば、静かに喉の奥に滑り落ちていく脇役のゼリーもいとおしい。

口に入れた瞬間に声を上げるような、強烈な印象のお菓子ではない。しかし、しみるように優しく伝わってくるものにはっとする。

それは、素材選びが菓子作りの大切な一工程であること、選り抜いた素材なら、「余分な仕事を施さないこと」が一流の仕事であるということが、食べる人に伝わりと信じる、真摯な菓子職人の心である。



丸屋本店

<http://www.maruyahonten.com/>  
新潟県新潟市中央区古町十字路  
TEL:025-229-3335(代) FAX:025-229-3337

本間 強(ほんま・つとむ)  
昭和44年商学部経営学科卒業  
丸屋本店代表取締役社長  
昭和21年新潟生まれ。本学卒業後、京都の平川風月堂で職人として修行を積んだ後、丸屋本店に入社。「私どものお菓子作りの原点は、新潟の恵みにあります。地元の人、全国の人に、お菓子を通して新潟の文化や良さを知っていただきたい」と話す。

株式会社丸屋本店  
明治11年に和菓子屋として創業。良寛さんのように純真で優しい心を菓子に込める『童心菓匠』を掲げ、現在は新潟の四季や風土を和洋菓子で表現する。新潟名産の枝豆を使用した「越後の枝豆餅」や「黒糖饅頭」などは、全国から注文が寄せられる。「黒糖饅頭」のみ新宿伊勢丹、日本橋三越でも購入できる。



事であるということが、食べる人に伝わりと信じる、真摯な菓子職人の心である。

新潟の人々が、初夏に家族を想ってこれを買う姿が目に見え、食事中に冷やしたその年初の「新潟果樹園」に、家族は夏の訪れを喜び「今年は何回食べられるだろう」と胸算用するに違いない。これだけ丁寧に行われていながら、それを胸算用に終わらせない価格は、「童心菓匠」の心意気である。

「新潟果樹園」には他に、糖度が高く鼻に抜ける青臭さが懐かしいミディトマト、馴染みのある素材だけに質の高さが際立つ白桃がある。今日はどれにしようかと、迷うのもまた楽しい。

読者特典 「桜縁見たよ!」で人気の黒糖饅頭1個をプレゼント

丸屋本店の「新潟果樹園」6個セットを抽選で3名さまにプレゼント。詳しくはP68をご覧ください。



株式会社エフエム山形  
放送部 広報担当

稲村 美香さん

平成23年経済学部産業経営学科卒業

◆プロフィール

稲村 美香 (いなむら・みか)  
平成元年山形県生まれ。就職活動中に地元へ帰省していた際、エフエム山形での採用試験を知り応募。見事、難関を突破した。唯一の広報担当として、季刊誌発行のほか、新聞のラジオ欄に掲載するタイムスケジュールの発信、番組広告の出稿などを担当している。同時に、約6000枚に及ぶCDの管理も担当。

電波と活字の力を  
融合しながら  
地元へ元気と活力を



稲村さんが編集を担当するエフエム山形の広報誌「Rhythm Station」

高校生時代、学校に通う道すがら、いつもエフエム山形を聴いていた稲村美香さん。そのリスナーが、現在は情報を発信する側に。広報担当として季刊誌「Rhythm Station」の編集・制作を任せられ、取材、記事の執筆、人物撮影などをすべてこなす。

「人に何かを伝える仕事に就きたかったんです。放送局へのあこがれはありましたが、出版にも興味があった。放送局で活字の仕事ができることは、夢にも思っていませんでした」

番組情報、CD紹介、県内のコンサート情報などに加え、特集として季節にあった観光スポット、旬の食材、体調管理術などを掲載。30~40代をメインターゲットに、活字メディアならではの情報を盛りこみながら、ラジオ番組への誘導を図る。

「当局のキャッチは『ときめく音楽・つながるRADIO』。ラジ

オのよさは、仕事や勉強をしながら音楽を聴いて一息ついたり、地元パーソナリティのトークやリスナーからのメールやお手紙で、人と人とのつながりを感じられること。その魅力をもっと多くの方に伝えたい」

インターネット全盛の昨今、ラジオ局はその存在感が薄れつつある。しかし、震災時には多くの地元情報が寄せられるなど、その役割の重要性も再認識されている。

「地方のラジオ局ができること、しなくてはならないことは、住む街を元気にすることだと思います。県内・外を問わず放送をお聴きいただくことで山形とリスナーをつないでいきたいです。電波と活字の力を使いながら、もっと生活に身近な存在にすることが目標です」

山梨県都留市  
首長  
に聞く  
小林義光 市長



Yoshimitsu Kobayashi

逼迫する財政と少子高齢化、人口の減少。全国の自治体がかかえる問題は数知れない。そんな時代にあつて、都留市はほぼ横ばいの人口を保ち続け、負債も急速に減少している。背景には、「縦の民主主義」を残さない「縦の民主主義」を市民に呼びかけ、街への誇りや市民自らが行政の一端を担う意識を高めた小林義光市長の施策があつた。

昭和45年理工学部  
建築学科卒業

「まず行政サービスの効率化を図り、経費削減はもちろん、嘱託職員として格安な賃金でOBを起用し、人件費の圧縮を図りました。天下りではなく、お礼奉公をしてくださいとお願いして。さらに、多くの地域振興策を打ち出して景気が低迷する中、税収の確保に努め、高収益を得られそうな事業への集中と選択を進めました」

まるで企業経営者のようだが、それもそのはず。本学卒業後は実家の建設業を継ぎ、12年間経営の舵を取った。その知識とノウハウを行政にもちこみ、職員の意識改革や市民への協力をこたあ

市職員と市民の意識改革で  
財政の健全化を目指す

平成9年、小林義光さんが市長に就任時、市債残高は自主財源の約4倍にふくらみ、危機的な財政状況に陥っていた。小林市長はその健全化を第一のミッションにすえ、平成12年度からの11年間で60億円もの削減に成功した。

市政への「参加」ではなく「協働」  
市民との連携で魅力的な街を創る





る。ことに呼びかけてきた。  
「政治家は大ざっぱな人が多いのですが、私は理系出身のためか、かなり理詰めで考えるタイプ。職員からは理屈っぽいと言われるすが(笑)。改革の基本的なコンセプトとして掲げたのは、「協働」という考え方です。市政への「参加」ではなく、市民自らが理想的な未来像を描き、その実現に必要な施策を自由にご提案いただく。自分たちの街は自分たちが創る、子や孫が将来も安心して住める環境を残すという意識を高めてもらいました」

## 市が保有する資源を活かし 個性的な街づくりを推進

その推進策として、「特色ある自治会づくり」など市民の協働を促すシステムを矢継ぎ早に構築。平成12年には全国初の「男女共同参画基本条例」を制定し、男女間の格差解消パートナーシップを強調したほか、平成18年度の長期総合計画では、都留市の個性を活かした行財政運営指針「スマートシティ都留」の基本構想をまとめた。

「以前の長期計画は、表題を

変えればどの自治体にも該当するような画一的なものでした。しかし、グローバル化、情報化の時代に必要なのは他地域との差別化、はつきりと顔の見える街づくりなんです。それには地域資源を発掘し、全国の方に認知される個性を磨き上げるしかない。「ないものねだりよりも、あるもの探し」が重要なんです」

地域資源なら、城下町だった都留市には数々の史跡がある。また、こんこんと湧きだす富士山の伏流水は「平成の名水百選」に選定されたほか、ワサビ栽培、豊富な川魚、名瀑など名産品や観光地にも事欠かない。小林市長は、市民から提案されたさまざまな資源にスポットを当て、着実に都留市の認知度を向上させていった。

## 環境政策や教育の充実化により 「着地型観光」の定着を図る

平成17年には市庁舎前の家中川に小型水力発電機「元気くん1号」を設置するなど、環境に配慮した街づくりにも奔走している。同機は数々のエコジョー賞に輝き、3号機まで増加した現在、市庁舎の年間電気料のうち約8



- ① 毎年9月1日に行われる生出神社の例祭「八朔祭」
- ② 「教育首都つる」の要となる都留文科大
- ③ 市役所の一角にある水力発電機「元気くん1号」
- ④ 都留文科大の学生による小学校への出前講座
- ⑤ リニア見学センター
- ⑥ 都留市観光キャラクター「つるピー」
- ⑦ 「市長と語る会」などを通じ市民の声を市政に反映

◆都留市  
山梨県の東部に位置し、日本「新・花の百名山」に選ばれた三ツ峠山、二十六夜山など個性ある山々に囲まれた、豊かな緑と清らかな水のあるふるな小都市。リニアモーターカー実験線の拠点基地があることで知られるほか、人口3万3千人規模の都市では全国唯一と言える、公立大学法人都留文科大を擁している。

### ◆プロフィール

小林義光(こばやし・よしみつ) 昭和23年山梨県生まれ。本学卒業後、実家の建築会社に就職。35歳で父親の後継者として県議員選挙に出馬するも落選。しだいに政治家の使命に目覚め、4年後に初当選を果たす。3期の県議を務めた後、平成9年に都留市市長就任。現在4期目となるが、3期は無投票当選を果たすなど市民から高い信頼を得ている。座右の銘は「その位に素にして行こう」。

\*孔子の孫である子思が著した「中庸」にある言葉。「立派な人物は運命を呪ったり不平不平を言わず、自己に与えられた環境の中で精一杯努力し、やるべきこと以外は考えない」の意。

割をまかなえる段階にきている。  
「大震災以降はにわかにかに脚光を浴び、昨年は全国からの視察が急増し、180組、2500人もの見学者が訪れました。当然、見学費や宿泊などで地元経済も活性化しますので、まさしく一石二鳥。このように自然、文化、インフラ資源を磨き上げて商品化し、外部から人を呼びこむ「着地型観光」を推進しています」

さらに、都留市には教員養成大学として全国的に高い知名度を誇る、都留文科大の存在がある。小林市長は「教育首都つる」のスローガンを掲げ、同大学を中心に市民が生涯学習に取り組め

る場や、三世代交流施設などの整備を急いでいる。「私も孫には弱いおじいちゃん(笑)。高齢者が孫と一緒に何かに取り組んだり、若い人と交流したりするのは老化防止のための特効薬ですから」  
理工系の学生にも集まってくるため、県立産業技術短期大学校の都留キャンパス誘致も実現した。地元高校との連携により5年間の一貫教育が可能になるなど、来年の開校に期待が高まっている。「私自身、学生時代に全国からきた仲間たちとふれあい、多様な価値観や考え方を学んだことが大きな財産になりました。学生さんには、そういう経験をど



都留市観光キャラクター「つるピー」



◆都留市名産のミネラルウォーター「つるの雫」を抽選で3名さまにプレゼント。詳しくはP68をご覧ください。





NPO 法人日本障害者セーリング協会  
ロンドンパラリンピック日本代表団セーリング競技コーチ  
松下 兼昭さん  
昭和51年医学部医学科卒業

# Kaneaki Matsushita



## 障がい者スポーツがもたらす 夢、希望、青春を多くのの人に

今年9月に開かれるロンドンパラリンピックのセーリング（ヨット）競技に出場する日本チームが練習に励む愛知県蒲郡市のベースキャンプ。そこには医師としてはもちろん、遠征費の調達、資材の運搬など多方面からチームを支える松下兼昭さんの姿があった。

◆プロフィール  
松下兼昭(まつした・かねあき)  
兼寿会松下医院院長  
昭和23年静岡県生まれ。本学卒業後、海上自衛隊の医師として活動。退官後は実家の病院を拠点に無医村も含め幅広く医療活動を展開し地域医療に貢献。大のクラシックカーファンで自身の車で「ラフェスタ・ミッドレミア」に出場するほど。平成22年田辺英蔵記念ボランティアキャプテンアワード受賞



海と携わり続けた人生  
ヨットとの再会を  
楽しむ

松下兼昭さんとヨットとの出会いは学生時代。医学部のヨット部に入学した時から。5年次には主将も務めた。進級とともに国家試験の準備で辞めていく仲間が多く、当初9人いた同級生も卒業時にはたった2人に。「なにしろ年に2カ月は合宿で、6年間いれば1年はヨット上という生活でしたから(笑)。昨年、眼科の専門医としてチームに加わってもらった永田黄先生が、残つてくれた唯一の同級生なんです」

卒業後は自衛官となり、海上自衛隊の護衛艦や南極観測船などの乗船医師として世界中の海を渡り歩いた。現在は、実家の病院を継ぎ、毎日の診療のほか、学校医、施設医などとして地域医療に貢献している。「ただ、海から離れてしまった寂しさをいつも感じていました。そんな時に出会ったのが障害者チームで、またヨットに携われるようになったことが本当にうれしかった」と笑顔を見せる。

チームとの出会いは平成18年。ヨット専門誌を読んでいた際に、パラリンピック参加艇の購入募金を知り寄付した。それがきっかけで

障がい者と健常者が  
協力し目標に向かう  
そこには夢や希望が

「当組織はあまりにも弱小で、選手も3人乗り競技に出場する3人だけ。補欠すらいらない状態なんです。ボランティアスタッフも少ないほか、国の経済的支援もごくわずかで、遠征はほぼ自腹。練習も古い船を補修しながら行っています」  
競技を継続する苦労は多い。しかし、大好きな海へ再び出られることは松下さんにそれ以上の喜びを返してくれるという。

パラリンピックへの参加にあたり、オランダに行つて資格の講習を受けて(こ)と言われ、自腹をさつて取得してきました(笑)」  
だが、障がい者スポーツに関わることで松下さんは大切なものを発見した。



蒲郡港の一角にあるマンボウ桟橋。車椅子からヨットに乗り換える選手も



渥美湾で練習に励むパラリンピック・セーリング日本代表チーム



コーチ艇から練習を見守る松下さんと眼科の専門医としてチームをサポートする同級生・永田黄医師(右から2人目)

日本障害者セーリング協会(JADS)では、ロンドンオリンピックに出場するセーリングチーム応援の支援寄付を呼びかけています。ぜひご協力をお願いします。お問い合わせは [khc03073@nifty.ne.jp](mailto:khc03073@nifty.ne.jp) にご連絡をお願いします。

「現在は日本も世界も混沌とした時期ですが、こんな時代だからこそ障がい者スポーツの頂点を目指すパラリンピックに挑むことは、多くの人々に夢を、障がい者に希望を、私たち年配者には青春を与えてくれます。こんな効果があるからこそ、欧米では国や大企業が障がい者スポーツを支援しています。日本人も障がい者スポーツに理解を示してほしいですね」



練習を終えた選手とともに



今治焼豚玉子飯世界普及委員会代表

田中 雅仁さん

昭和54年法学部経営法学科卒業

Masahito Tanaka



## 今治焼豚玉子飯でまちおこし ご当地グルメのトップを目指す

全国的に注目を集める「B級ご当地グルメの祭典！B・1グランプリ」。愛媛県今治市のソウルフード「今治焼豚玉子飯」をツールに今治の活性化を目指し、奮闘している田中雅仁さん。これも「私の地元今治の愛し方の表現のひとつ」と語る田中さんを訪ね、その愛の足跡と展望を伺った。

◆プロフィール  
田中雅仁(たなか・まさひと)  
呉服すがたや株式会社代表取締役社長  
昭和31年愛媛県生まれ。本学卒業後、実家の呉服店に就職。平成10年、同店3代目として代表取締役に就任。今治焼豚玉子飯世界普及委員会代表のほか、今治テニス協会会長、今治市体育協会理事など今治の発展のために尽力している。



### 強烈的な個性の 呉服店三代目 自身のラジオ番組で宣言

鮮やかな黄色の眼鏡フレームに、お揃いの黄色の浴衣。インパクトは強烈である。

田中雅仁さん。その容貌と口調から芸人のように思うが、今治で87年の歴史がある「呉服すがたや」の三代目であり、「今治焼豚玉子飯世界普及委員会」の代表を務める。

今治焼豚玉子飯とは約40年前、街の中華料理店が出していたまかない飯にルーツをもつ料理。「地元では『玉子飯』で通じる

ソウルフード。私も高校時代に初めて食べて、その美味さに感動しました」

作りはシンプルで、焼豚をご飯にのせ、その上に半熟の目玉焼きをのせてタレをかけるだけ。そんな食べ物を世界に普及させる？

「ははは、ゆくゆくはね(笑)」  
今治では、コミュニティFMのパワーソナリティも務め、この町で知らない人はいないと言う程の人気者の田中さんだが、6年前、その番組に来たゲストのフードライターのアドバイスで番組中に「今治焼豚玉子飯世界普及委員会」の設立と「B級ご当地グルメの祭典！B・1グランプリ」への出展を宣言

してしまったのだ。  
「B級ご当地グルメの祭典！B・1グランプリ」は全国的に注目が高い。目立つことができればマスコミがごぞつて取り上げてくれる。そうすれば観光客が今治に来てくれ、街が元気になる。まちおこしの起爆剤になると思ったんですよ」

### 次々に企画する

「やりたがり」  
街に再び活気をと  
情熱燃やして

呼びかけの背景には活気が薄れた街への危機感があった。今治といえば造船やタオル製造で栄え

てきたが、田中さんが大学を卒業し、故郷へ戻る頃にはその勢いも影を潜め、中心街には若い人の遊ぶ場もなかった。  
「もともと『やりたがり』で、人がやらないなら自分がやるという性格。娯楽がないなら自分たちで娯楽を作ろうとテニスサークルを組織したりダンスパーティーを仕掛けたりしました。今治が大好きだから、自分達で今治を楽しい街にしたいんですよ」  
今治焼豚玉子飯世界普及委員会も今治で楽しく暮らすための田中さんの新しい仕掛けなのだ。しかし、団体を作れば出展できるわけではなかった。



今年6月に開催された「2012近畿・中国・四国B-1グランプリ」ではゴールドグランプリ(優勝)受賞の快挙。10月に北九州市で開催される全国大会に気勢が上がる田中さんたち



今治焼豚玉子飯は炙った焼豚に目玉焼きをのせただけのシンプルな丼飯



呉服店「すがたや」は和雑貨のギャラリー「風早」も構える。建物は「今治市まちなみ景観賞」を受賞

「今治焼豚玉子飯のタレ」を抽選で3名さまにプレゼント。詳細はP68をご覧ください。

「まちおこし団体であること以外にも、理念を理解し、共に活動していくことを皆さんに認めてもらう必要があるんです」  
そこで地方の小規模イベントやデパートの催事に積極的に出展し、マスコミの取材が増え、知名度が上がった。さらに翌年5月に姫路で行われた支部大会にあたる「2011近畿・中国・四国B・1グランプリ」では、ブロンズグランプリ(3位)受賞を果たす。これで、地元今治での期待が一気に上がった。そして昨年11月の全国大会にあたる「B級ご当地グルメの祭典！第6回B・1グランプリ姫路大会」に念願の初出展。ここでも見事5位に入賞した。今年に入ってから鳥取市で開催された「2012近畿・中国・四国

B・1グランプリ」でゴールドグランプリ(優勝)受賞を果たし、本大会優勝という夢に大きく前進した。  
こうした田中さんたちの活動をきっかけに、街にも活気もどりがあつた。  
玉子飯を出す店はそれまでの40軒から60軒に増え、週末もなれば行列ができる店も。今年2月の街のまつりには市の人口の約半分当たる9万5000人が全国から訪れた。それでも満足はしていない。  
「玉子飯は今治をアピールするためのツール。もっと、この街を全国に売り込みたい。これが僕の今治の愛し方なんです。夢はかなうんだという気持ちで、がんばります」

※B-1グランプリ 正式名称は「B級ご当地グルメの祭典！B-1グランプリ」。料理を通じて地域活性化を目的とするまちおこしイベントで、平成18年に始まった。

先輩に・  
**INTERVIEW**  
インタビュー

**声優**  
の仕事

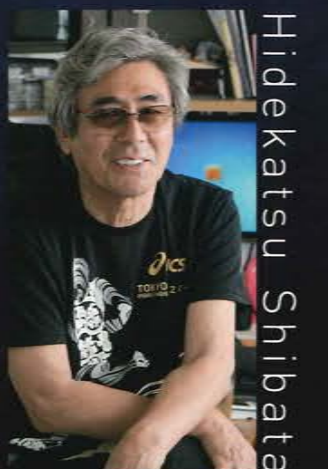
アニメや外国映画の吹替、ナレーションなど、声による表現によって観る人、聴く人の世界を限りなく広げてくれる声優。憧れの職業である声優になるためにはどうすればよいか、芸術学部演劇学科に学び、将来声優をめざす加藤穂乃伽さんが、先輩で声優の渡辺菜生子さんにインタビュー。その他、声優、ナレーター、声優学校講師として活躍する3人の先輩方に、声優の仕事についてうかがいました。



Naoko Watanabe



Michiyo Yanagisawa



Hidekatsu Shibata



Kiroku Nihei

●取材協力  
株式会社 青ニプロダクション  
映像テクノアカデミア



わが町の先生  
千葉原習志野市

習志野市立第四中学校  
教諭 長井 秀子先生  
昭和59年文理学部応用地学科卒業

夢だった南極からの授業を  
その美しさ、尊さを未来へ伝える  
実現

「小学生のころ、よく訪れたプラネタリウムで南極の夜空を見たんです。太陽が沈まない場所があるという驚きとともに、どうしても行きたいという夢を抱き続けてきました」

その夢をかなえたのは、「南極から授業をする先生募集」という平成21年5月に掲載された、小さな新聞記事。衛星回線のテレビ会議システムを使い、現役の教師が南極から授業を行うという、国立極地研究所が始めた企画。ダメを覚悟で応募したが、18名のなかから、長井さんは見事その大役を射止めた。

夢に見た南極大陸。見るもの聞くものすべてが楽しく、研究者、観測隊員、報道陣らの作業に進んで参加し見聞を広めた。

「南極はとにかく美しいの一言につきます。音も匂いもなく、ただ青い海と空と氷が果てしなく広がっている。ああ、これが太古の地球の姿なんだと実感しました」

しかし、子どもたちに伝えたいことがあまりに多すぎて授業の内容に悩んだ。ペンギン、オーロラ、白夜。子どもが興味をもちそうな話題はいくらでもある。

「それでも、やはり南極の美しさ、汚れのなさをどうしても伝えたかった。たとえば、南極は息が白くなりません。水蒸気が付着するチリがほとんどないからです。そんな場所が地球上にあること、地球という星全体のため、私たちに南極を守る義務があること。本来は室内から授業をする予定だったのですが、無理をいって昭和基地の前に立ち、ライブ感を大切にしながら自分の思いを生徒たちに伝えました」



昭和基地の前からの授業

現在は中学校の理科教師を続けながら、年に数回の講演も精力的にこなす。南極の美しさや価値の重さに加え、夢を抱き続けることの大切さを伝える、熱き魂の先生である。

▶校舎の一角に自ら作った南極コーナーで生徒たちにその魅力を伝える

◆プロフィール  
長井 秀子(ながい・ひでこ) 昭和36年神奈川県生まれ。本学卒業後、放送大学に就職。結婚後、主婦として育児に専念。その後、中学校の臨時講師に。同時に通信教育で小学校教諭免許を取得。平成20年に正式採用され、その翌年に南極行きが決まった。「紆余曲折の人生ですが、結果的に南極行きの夢がかないました。年齢を重ねても、あきらめない気持ちをもっていきます」



氷にのこされた大陸  
いままでおぼろげなことが多い  
自然のままに残された  
未知の世界



加藤穂乃伽 (芸術学部演劇学科1年)さんが  
声優の渡辺菜生子さんに聞く

# 声優は映像の世界に 生命を与える魅力的な仕事 技術を磨き 表現の幅を広げる努力を怠ると 振り落される 厳しい世界です

「中学生の時に、好きなアニメの主人公の少年の声が女性の声だと知って声優の世界に興味をもったんです!」と語るのは、芸術学部の加藤穂乃伽さん。声だけで無限の世界を表現する声優という職業に憧れ、独学で発声や滑舌の勉強をしている。しかし、声優志望者が山ほどいる昨今、どうすれば夢に手が届くのか分からない。加藤さんは、声優の仕事の現実とアドバイスを求めて、ベテラン声優の渡辺菜生子さんのもとを訪ねた。

訓練を積み  
信頼されてはじめて  
オーディションが受けられる

私は声優になるステップとして芸術学部を選んだのですが、渡辺さんも学生時代から声優を目指していらしたのですか?

私はずっとお芝居が好きで、在学中は役者を目指していたんです。でも、先輩方の姿を見ると、どうも役者では食べていけないなあという印象ですね(笑)。でもお芝居は好きだから続けたい。じゃあ、芝居をしながらプロとして何か仕事をできたらいいなあ

と漠然と考えていたのです。4年生のときにそのことを教授に相談したら、「青二プロダクションという声優専門の事務所

があつて、社長はじめ日大OBの社員が何名もいらつしやるから」とご紹介いただきました。それがきっかけで、声優の道に進むことになりました。

事務所に入所後はどのような生活でしたか? すぐオーディ

ションを受けてプロとして活動できたのでしょうか?

いえいえ、そんなに甘くありませんよ(笑)。当時はちょうど第一次アニメブームから第二次アニメブームに移り変わる境目のときで、今のように声優志望者が多



声優  
渡辺 菜生子さん  
昭和57年  
芸術学部演劇学科卒業

インタビュー  
加藤 穂乃伽さん  
芸術学部演劇学科1年

いときではなかったのですが、それでも簡単に仕事を得ることなどできませんでした。今なら『青二塾』という事務所の養成所があります。当時はなかったのですが、事務所から「劇団で修行してこい」と言われて『テアトルエコー』付属養成所の夜間コースに通って勉強しました。昼間はスタジオ見学をしながら挨拶回りをしていましたね。

事務所がオーディションに誰を送り込むかということは、事務所の信用に関わることなので、基礎のない新人は応募させてはもらえません。マネージャーから「この人なら大丈夫だ」と認知されるまでには1年以上かかりました。

オーディションを受けさせてもらっただけでも大変なので、渡辺さんは今でもオーディションを受けるとはありますか？

もちろんです。アニメーションの場合、主役を含めて主要キャラクター2〜3人はオーディションで決定します。でも、誰でも受けられるわけではなく、各事務所で応募できる枠が決まっています。そうなる事務所も失敗できないので、社内選抜で冒険はしません。私なら子供やキャラクターも

の声は実績があるので信用を得ていますが、大人の女性を演じるということではまだ信用がありません。だから、そういったオーディションの話はまずこないんです。まあ、信用を得ているジャンルでもダメなときもありますけどね(笑)。

### 声優は振り落とされる世界 幅を広げる努力が必要

では、声優としての仕事の幅を広げていくにはどうしたらよいのでしょうか。可能性を広げるために何かされていますか？

私は舞台活動をしています。声を演じる役柄のレトリックが決まってくると、新しい役柄に挑戦できる機会がなくなってくるので、声優としての幅が広がらないです。そのままだと絶対仕事は続かなくなる。ですから、20年ほど前からユニットを組んで舞台をプロデュースし、年1〜2回舞台活動をしています。マイクの前で原稿を読みながらの芝居だけでは、どんどん凝り固まってしまうから。舞台活動で風穴を空けて、新たな冒険を重ねることが、いつしか新しい可能性の

発見につながると思っています。

なるほど。役作りをする上で心がけていることはありますか？

気持ちにウソをつかないことです。私は不器用なので、演技においても器用さでこなせるタイプではないのです。だから、役をいただいたら誰よりも心を入れるようにしています。すべての感情は自分から出発して、役はその後から付いてくるという感じでしょうか。

その基礎になっているのが、大学時代に学んだ『スタンニラフスキー・システム』という演技論なのです。五感を開放して自分の壁をとっばらうというメソッドですが、今もとても役立っていますね。

大学時代の勉強がベースなのですね！ 私は今、大学で学ぶ

だけで、養成所には通っていませんが、やはり養成所に行かないと事務所所属は難しいでしょうか？

養成所に入っても難しいわよ(笑)。各期の生徒の中で事務所所属になれるのはせいぜい1〜2人なんですもの！ でも、結局どこにいても、いつの時代でも自分の持っている力次第だと思うんです。なにか光るものがあって、「あの子いいよね！」って誰もが思う人材なら、どこにいてもかならず芽が出るはず。

正直、ある程度レッスンをすれば、いい声の人なんてたくさんいます。だから、声力だけで生き残るのは難しい。今は声優の世界も容姿を問われる仕事も多いので、見た目だったり、感性が豊かだったり、声が特徴的だったり、とにかく選ぶ側の記憶に残る個性を磨くことが大事だと思います。

### 縁が運を呼び込む！ 夢をつかむには人脈が大切

渡辺さんは、学生時代はどのように過ごされましたか？ また、学生時代にやっておいたほうがいい勉強ってありますか？

私はものすごい演劇少女だった

んです。大学の実習はもちろん、舞台もたくさん観て、4年間ほとんど演劇漬けの日々でした。舞台は月20本は観ていましたね。

そうそう、最近演劇学科の学生でも舞台を観ない人が多いらしいですね。でもそれは医者さんが臨床をやらないのと同じです。その道を目指すならトントンお芝居を観たほうがいいと思いますよ。

あとは、国語能力を身につけることですね。声優は現場に入ると原稿をすぐに読む場合がほとんどです。初見で文章の内容をすぐに把握し、わかりやすく区切りながら正しく読める能力が必要なのです。私は新人のころ、新聞記事すべて声を出して読むように言われました。相手に伝わるように工夫して新聞記事を音読する練習はいいと思いますよ。

それならすぐに始められそう！早速やってみます。最後に声優を目指す学生たちにアドバイスをお願いしますか？

声優って聞くと、どうしても狭い範囲を想像してしまうので、あくまで表現活動のひとつで、たまにたま声を使う仕事だと考えたほうが視野が広がると思います。正直、現在の状況で声優になら

てそれを生業としてやっていける可能性は奇跡に近いと思います。でも、ゼロではない。では、わずかな可能性をモノにするにはどうしたらよいかというと、人脈を広げることが大事だと思うんです。せつかく素晴らしい環境の大学にいるんですけど、学生ばかりで固まっていなくて、先生、先輩方のもとにどんどん飛び込んでいって話を聞いてみてください。そうやって縁を作るとは、きっと将来の運につながります。

あとは、営業力！声優はひとりひとりが小売店。「私のお店で一番の自慢はこれですよ」ってアピールできなければいけません。演技や技術を磨くのは当然のこと、プロとしてお金をいただくには営業力が必要です。今のうちから自己アピールの練習はしておいたほうがいいと思います。

たとえ厳しい世界でも、受身の人より勇気をふりしぼって切り開いていく人のほうが絶対に勝つと思います。どうかがんばってください！

はい、厳しい道のりですががんばります！



### インタビューを終えて

渡辺さんにお会いして、現場で活躍されている方にしわからない貴重なお話をたくさん聞かせていただくことができました。声優は声優であるという以前に1人の役者であり、表現者だということ。そして演技力だけでなく、運、社交性、行動力、話術のすべてが必要とされていると感じました。「今、声優を目指している人の中で実際になれるのはほんの一握り」。そんな渡辺さんの言葉に、改めて厳しい世界だということを実感するとともに、だからこそ「なりたい、なるんだ！」という気持ちがますます大きくなりました。これからも諦めず努力していきたいです。渡辺さん、ありがとうございました。

### 先輩に INTERVIEW インタビュー



### Naoko Watanabe

#### ◆プロフィール

渡辺菜生子(わたなべ・なおこ)  
昭和34年東京都生まれ。本学卒業後、『青二プロダクション』に所属し、劇団付属の養成所で声優の基礎を学ぶ。デビュー以来レギュラーは途切れることなく、人気アニメを中心に第一線で活躍中。舞台活動も精力的に行なっている。昨年は石巻を訪れて紙芝居を読むなど、ボランティア活動にも力を入れている。【主な出演作】ちびまる子ちゃん(たまちゃん)、ドラゴンボールZ(チチ、プーアル)、モリゾーとキッコロ(キッコロ)など多数。



Hidekatsu Shibata

私が声優の仕事をはじめたころは、「影師（＝声優）、生師（＝俳優）の影を踏まず」なんて言葉があつて、声の仕事はずいぶん下に見られていました。もちろん、「声優」なんて言葉もなくて、声の仕事は俳優のアルバイト程度に考えられていたんですよ。

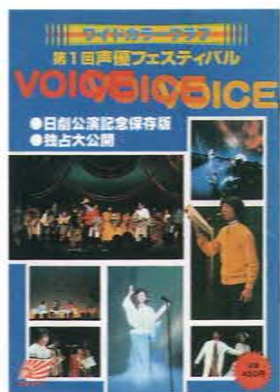
声優デビューは「タイガーマスク」のミスターX。これで手応えをつかみ、その後は増え続けるアニメや外国映画の吹き替えの仕事をつぎつぎにやってきました。

ナレーションをはじめたのは、95年の「地下鉄サリン事件」がきっかけでした。それまで報道番組はアナウンサーが原稿を読むものでしたが、高い説得力と視聴者を飽きさせない魅力が求められ、声優にお呼びがかかったわけです。実は、アニメ・外国映画の吹替・ナレーションを3つともこなせる声優は意外と少ないんです。私がなぜ出来るのかと言われるれば、それは「演じに行く」という姿勢でしょうね。日常生活から得た五感の記憶を呼び起こし、目の前の活字を心で

表現することが演じるということ。それができないと声優として生き残るのは難しいですよ。

もうひとつ大切なのは読解力。活字の裏にあるものを読み取る力（想像力）がないと口先だけの芝居しかできず、説得力など生まれません。声優を目指すなら読書から学ぶことが不可欠です。

声優をはじめた43年ですが、望まれているうちはいつまででも続けていきたいと思っています。そのためにもトレーニングは欠かせませんよ。滑舌は声優の命。昔から外郎売りの口上を繰り返したり、落語や講談を聞いて話芸を学んでいます。それだけ、すべてを声だけで表現するのは、奥深くて険しい道なのだと思います。



かつて影の仕事と言われた「声優」も昭和50年代のアニメーションブームで大ブレイク。人気声優が出演した公演に多くのファンが詰めかけた（写真は昭和54年に日劇で開催された「第1回声優フェスティバルVOICE VOICE VOICE」の記念パンフレット）

役作りとは五感の記憶  
活字をセリフに変換するだけじゃなく  
心を表現できるのが声優

声優・ナレーター  
柴田 秀勝さん

昭和33年  
芸術学部演劇学科卒業

◆プロフィール  
柴田秀勝（しばた・ひでかつ）昭和12年東京都生まれ。本学卒業後、黎明期のテレビ界に飛び込み、俳優デビュー。昭和44年に演劇学科の同級生・久保進氏と共に日本初の声優プロダクション『青二プロダクション』を設立。洗い悪役を中心に長年声優界の第一線で活躍。ナレーターとして第28回国際産業映画・ビデオ祭文部大臣賞ほか受賞。【主な出演作】機動戦士ガンダム（デギン・ソド・ザビ）、ONE PIECE（ドラゴン）、パイレーツオブカリビアン（ビル・ターナー）など。



期待された以上のものを  
提供するのがプロ  
チャンスをおくださった方々への  
感謝の気持ちを  
パワーに変えて

声優  
柳沢 三千代さん

昭和61年  
芸術学部演劇学科卒業

◆プロフィール  
柳沢三千代（やなぎさわ・みちよ）昭和38年大阪府生まれ。本学卒業後、青二プロダクションに所属。CM、アニメ、ナレーションなど幅広く活躍中。芝居にも情熱を注ぎ、演劇集団「WAKU」や、朗読ユニット「はんなりラヂオ」をプロデュース。声優の枠にとられない活動を続ける。【主な出演作】『それいけ!アンパンマン』（カレーパンマン）、『機動戦士ガンダムSEED』（エリカ・シモンズ）、『歴史発見、城下町へ行こう!』『AKB自動車部』（ナレーション）ほか多数。



この日は都内の保育園で、福島県に伝わる民話『かっぱのすりばち』を上映。柳沢さんの母親が語りかけさせるようなナレーションに子供たちはすっかり引き込まれていた

Michiyo Yanagisawa

実は、私は小学校の先生になりたかったんです。演劇学科を専攻したのも、演劇の表現力が教育に役立つと思っただけ。でも、教育実習を終えたとき、表現活動をより突き詰めたい！と感じ、進路を変更。当時所属していた故如月小春の劇団「NOISE」での声のパフォーマンスを評価していただいて、声優の道に進む決心をしました。

卒業後、青二プロに入り、劇団で鍛えた「ちよと変わった声」を生かして少しずつ仕事をいただきました。それがきっかけで後日カレーパンマンに抜擢！オーディションを受けたつもりがなかったのが驚きました。その現場を与えてくれたのが、今の社長。当時はマネージャーでした。

柳沢さん主演の福島の民話『かっぱのすりばち』は、日本の良さを見直す『ふるさとお話しめぐり』の第一弾。今後も日本各地の民話をアニメにします。柳沢さんの出張上映会を希望の方は、エクラアニマル（TEL042-465-9331）まで。

25年後の今も番組は続いています。作品の胸を借りて成長させていたと感謝しています。

最近独特な雰囲気のあるナレーションも要求されています。今までは引出しが増えた気がします。そのほかに、民話をもとに作ったアニメを携え、子供たちの前でナレーションをするという上映会にも参加しています。スタジオ録音と違い、すぐに反応が返ってくるのでその都度工夫ができますし、その経験を日々の仕事にも反映できていい循環になっています。

大切なのは、現場では「なぜ自分が選ばれているのか」を常に考えるようにしています。製作側の要求に答えるのはもちろん、それ以上のものを残せるように心掛けて、努力は惜しみません。結果、再びオファーをいただくと本当にうれしい。声優冥利につきます。

書籍紹介



戦国の娘詐欺師—信長を騙せ

著者/富田祐弘

脚本家・作家

昭和47年芸術学部演劇学科卒業

●発行/廣済堂出版 価格1,700円(税別)

戦によって両親を亡くした娘・鶴は、人の持つ欲心を逆手に取る騙し人、すなわち詐欺師の頭領に助けられ育てられる。危機一髪の修羅場を乗り越えながら成長していく美しき詐欺師。だが、市井の民を騙すことの空しさを感じ始めた鶴が標的にしたのは、天下人織田信長。騙す相手に不足はない。鶴と対峙した信長がつぶやく言葉「世も地獄、心も地獄か」、その意味は何か。「美少女戦士セーラームーン」「幽遊白書」など、アニメの脚本を数多く手掛けてきた富田祐弘の時代小説デビュー作である。エンターテインメントのコツは心得たもの。アクション、サスペンス、お色気、テンポのいい展開で一気読みさせる好書。

バイオマス本当の話—持続可能な社会に向けて

著者/泊みゆき

NPO法人バイオマス産業社会ネットワーク理事長

平成元年大学院国際関係研究科博士前期課程国際関係研究専攻修了

●発行/築地書館 価格1,800円(税別)

「バイオ燃料のほうが、石油より温室効果ガスの排出量が多い」と聞いたら首を傾げてしまかも。だが、バイオマスの通説の多くは誤解だらけと著者は指摘する。本書は、前号の『桜縁』で紹介した著者が取り組んできた、持続可能なバイオマス資源利用に関する事業の集大成としてまとめたもの。バイオマスの可能性から課題までを分かりやすく解説しており、バイオマスの入門書としても最適である。3.11以降の原子力論議では、自然エネルギーの経済性が問題視されるが、「経済性は重要だが、(中略)長期的な見通や、環境や社会面における影響も含め、社会にとって最も負担の少ない道を探るべき」という著者の意見に耳を傾けたい。



東北美酒らん—しあわせを呼ぶ東北のお酒

著者/葉石かおり

エッセイスト・「Save The 東北の酒」主宰

平成元年文学部独文学科卒業

●発行/角川書店 価格1,400円(税別)

著者は、未曾有の震災を乗り越えて頑張る東北の酒蔵を支援しようと「Save The 東北の酒」を主宰する美人きき酒師。著者が大切にするのは「酒縁」。東北のうまい日本酒で全国の人たちをつなげてしまおうと、自ら蔵元を回り足と舌で確かめた148本の東北の酒を紹介する。さらに日本酒に合うおつまみレシピや東北のお酒を飲める店までと至れり尽くせりで日本酒ファンを喜ばせる。そして、長年酒蔵へ赴き「酒縁」を育ててきた、その本領発揮が「酒蔵ルポ」。震災があったからこそ気づいた酒造りへの誇りと自信、そして使命感。酒蔵の心意気が伝わりほろりとさせられる。さて、今夜は、日本酒を飲もう!



先輩に INTERVIEW インタビュー

声優の仕事



外国映画吹替ディレクター  
声優学校講師  
二瓶 紀六さん

昭和37年  
芸術学部演劇学科卒業

大切なのは  
表現力・克己心・素直さ  
鍛え抜いた者だけが  
生き残れる厳しい世界

声優になるためには、高校卒業後に声優養成所の専門学校(2年)に通い、その後声優プロダクションの試験を受けてプロダクションの養成所(1〜2年)に入所するのが一般的です。入所できるのは1期約20名ほど。その後、数名が「プロダクション預り」(1〜2年)になり、期間中の活動やクライアントの反応次第でプロダクション所属者になれます。勝ち抜いてここまでこられるのは2〜3名程度ですね。

大学生の場合は、大学に通いながら発声や滑舌、表現を学ぶ教室で基礎を積み、タイミングをみて養成所の試験を受ける(その後の流れは先と同じ)というのが一般的。声優にとって基礎は重要。鍛えてきた人だけが勝ち残れる世界ですから、「大学を出てからぼちぼち…」では難しいと思います。

現在、プロダクションに所属している声優はざっと3千人。その中で食べていけるのは20%という過酷な世界です。それでも、やる気があつて行動すれば道は開けるもの。ハードルの高さを知った上で挑戦してください。私もゾクッとするような魅力的な声に出会えるのを楽しみにしています。

「映像テクノアカデミア」で講師を務める二瓶さん。実際の外国映画を使って吹替演習をする



◆プロフィール  
二瓶紀六(にへい・きろく) 昭和15年北海道生まれ。本学卒業後、東北新社に入社。吹替演出を経て、CMの企画・演出に従事し、電通賞などを受賞。同社取締役を務めた後、平成17年に退職。現在はフリーの外国映画吹替ディレクターとして声優のキャスティング・演出を手がける。「洋画に合うのは鍛え抜かれて響きのある筋肉質な声。そういう声に出会いたいですね。【主な演出作品】『海の上のピアニスト』『プラダを着た悪魔』『パピヨン5』『ダラス』など。

「映像テクノアカデミア」  
東京都新宿区新宿1-18-14 東北新社新宿ビル TEL.03-3352-7084

K i r o k u N i h e i



日本大学校友会 鹿児島県支部

日本大学校友会 滋賀県支部



鹿児島市内のホテルで開催された平成21年度の支部総会



平成24年度の支部通常総会。会場となったクルーズ船の停泊する大津港で

資料があまり残っていませんので支部の歴史はよく分かりませんが、少なくとも40年ほど続いており、支部長も私で4代目になります。現在の活動は年1回の定期総会がメイン。会員は約200人であり、総会には毎年50人ほどが出席しています。

その総会の案内に役立っているのが、幹事長の春山幸宏さんが整備し直した名簿です。この整備作業が大変で、アイウエオ順で並んでいた名簿を出身学部や地域別に分け、住所不明者を追跡調査するなど、1年がかかりました。また、平成21年には会則を見直しました。その結果、県内エリアを5つに分けてブロック会を作ることで、普段は地域毎に活発な活動を進めていくようにしました。ブロック会は大隅地区と川内を中心と



榎 茂吉支部長(左)

昭和34年商学部商業学科卒業

◆プロフィール

榎 茂吉(たぶ・しげよし) 昭和11年鹿児島県生まれ。本学卒業後、鹿児島共和(株)(現・イーライフ共和)に入社。平成11年、代表取締役社長に就任。その後、九州卸商組合理事長、鹿児島中央ロータリークラブ会長なども歴任。現在は、鹿児島明和(有)会長。趣味は海外旅行。(右は幹事長の春山幸宏さん(昭和42年文理学部社会学科卒業))

した北薩地区が特に活発です。大隅地区ではブロック長が地域の校友の掘り起こしや会合を行っています。川内ではすでにブロック会総会を3回ほど開いて会員同士の親睦を深めています。また、うれしいことに工学系3学部の会も発足。交流を盛んにしていこうと取り組んでいるところです。

課題は会員増強でしょう。鹿児島県は校友が多く、2千人弱を数えます。また、自営業の方が多いという特徴もあります。焼酎やさつまあげなど、名産品は会員の会社でまかなえるほど。入会すれば横のつながりができやすく、一旦つながったら強い絆で結ばれるという県人気質ですから、ビジネスに役立つはず。そこをアピールし、より多くのOBに加入してもらいたいと思っています。

琵琶湖を中心に東西南北に地域が分かれる滋賀県、その広域の卒業生に校友会に参加してもらったため、さまざま工夫をしています。近江商人の特長は何といつても出合いともてなしを大切にすること。一度参加したらまた行きたいと思う、そんなもてなしを大切にしていきます。

例えば、毎年総会には趣向を凝らしていますが、琵琶湖を遊覧する船上で総会を開催するのは滋賀県のユニークなところ。これがとても好評です。懇親会には、校友のプログラムをお招きしての講演会も開催しています。おかげさまで近畿地区の支部長は、皆私たちの総会を楽しみにしてくださっています。歴代の総長にも総会にご出席



浅野 恭司支部長(右)

昭和49年通信教育部経済学部経済学科卒業

◆プロフィール

浅野恭司(あさの・きょうじ) 昭和11年滋賀県生まれ。八幡商業高校を卒業後、昭和31年に父の経営する浅野運輸に入社。35歳の時本学に入学、家業の傍ら通信教育で勉学に励み、49年卒業、その年浅野運輸倉庫株式会社代表取締役役に就任。平成16年からは、代表取締役会長。滋賀経済同友会代表幹事なども歴任した。(左は幹事長の山本勝義さん(昭和54年理工学部建築学科卒業))

いただいたこともあります。その他の活動では、石山寺など県内の伝統文化に触れる集いを企画して親睦を深めています。昨年の甲子園ボウルでは、会員を募って応援にきました。アットホームな校友会が滋賀県のモットーです。

会の発足は、昭和56年のびわ湖国体の開催がきっかけ。国体に出場する校友の選手を激励・応援しようと、55年9月に総会を開き本格的な活動が始まったようです。現在会員は135人、5月か6月に総会を開きますが、30〜40人が集まります。近畿地区は首都圏に比べると日大への関心が薄い。そうしたなかで、基本的には電話作戦で個別に参加を呼び掛けています。課題は人材発掘。後輩をもつと増やして校友の輪を広げたいですね。

第30回オリンピック競技大会(2012/ロンドン)  
校友役員・選手

競技部名	役職	種目	氏名
陸上競技部	選手	やり投げ	村上 幸史 平成17年大学院文学研究科博士前期課程教育学専攻修了
		50km競歩	谷井 孝行 平成17年文理学部教育学科卒業
水泳部	役員	監督	上野 広治 昭和57年文理学部体育学科卒業
	選手	100m平泳ぎ	松島 美菜 薬学部薬学科4年生
		800mリレー	小堀 勇氣 法学部政治経済学科1年生
		シンクロナイズドスイミング	酒井 麻里子 文理学部体育学科4年生
		シンクロナイズドスイミング	三井 梨紗子 文理学部体育学科1年生
		400m、800mリレー	伊藤 華英 平成19年経済学部経済学科卒業
		100m自由形 400m、800mリレー 400mメドレーリレー	上田 春佳 平成23年経済学部経済学科卒業
ボート部	選手	軽量級ダブルスカル	浦 和重 平成10年法学部政治経済学科卒業
柔道部	役員	チームリーダー	吉村 和郎 昭和49年経済学部経済学科卒業
馬術部	役員	監督	岩谷 一裕 昭和63年法学部政治経済学科卒業
自転車部	役員	コーチ	坂本 勉 昭和60年文理学部社会学科卒業
体操部	役員	コーチ	森泉 貴博 平成5年文理学部体育学科卒業
	選手	体操	田中 和仁 平成19年文理学部体育学科卒業
重量挙げ部	役員	コーチ	稲垣 英二 平成7年経済学部産業経営学科卒業
レスリング部	役員	女子コーチ	木名瀬 重夫 昭和60年商学部経営学科卒業
		女子コーチ	斉藤 将士 平成17年文理学部体育学科卒業
		コーチ	井上 謙二 平成11年文理学部体育学科卒業
ヨット部	役員	監督	中村 健次 昭和62年法学部政治経済学科(第二部)卒業
		コーチ	関 一人 平成10年法学部政治経済学科卒業
	選手	セーリング470級	近藤 愛 平成15年生物資源科学部食品経済学科卒業
バドミントン部	選手	ダブルス	川前 直樹 平成17年法学部管理行政学科卒業

7月13日現在 選手12人(在学生4人) 役員11人



村上幸史選手(やり投げ)



競泳出場選手(左から伊藤、松島、小堀、上田)



シンクロナイズドスイミング出場選手  
(左から三井、酒井)

平成24年度校友会役員総会

平成24年度の校友会役員総会が7月13日(金)、東京都文京区の東京ドームホテルで開催されました。総会では、はじめに平成23年度の準会員への診療費助成や奨学金、24年度校友会子女入試の結果と25年度の同入試の概要、23年度の各種運営委員会の活動などの報告がされました。その後、23年度収支決算、24年度事業計画と収支予算、会則の一部改正などが審議され、すべての議案が承認されました。

引き続き、支部・部会への補助金交付式と校友子女入試特別優待生への証書授与式が行われました。授与式には、特別優待生に選ばれた51人(合格者105人)のうち、三田恵吏佳さん(経済学部金融公共経済学科)ら19人が出席し、田中会長から証書が授与されました。

※正会員の方には、新しい会則を「桜縁」第22号(平成25年1月発行予定)のお届けの際にご送付いたします。



田中会長から証書を受ける特別優待生

平成24年度事業計画について

- 各種運営委員会・各支部総会開催計画
- 正会員事業計画
  - ①全国校友大会の開催  
(会則第3条第3号「会員の福利厚生に関する事業」)
  - ②日本大学創立130周年記念事業の支援  
(会則第3条第8号「日本大学への寄付等支援事業」)
  - ③校友子女入試の推進  
(会則第3条第12号「学生等の募集支援事業」)
  - ④スポーツの振興と推進  
(会則第3条第15号「体育活動助成事業」)
  - ⑤その他必要とする事業  
(会則第3条第18号「その他の必要事業」)
- 準会員事業計画
  - ①日本大学創立130周年記念事業の支援  
(会則第3条第8号「日本大学への寄付等支援事業」)
  - ②就職活動への支援事業  
(会則第3条第12号「学生等の就職支援事業」)
  - ③特別優待生への奨学金給付  
(会則第3条第14号「準会員に対する奨学事業」)
  - ④校友会独自の奨学金給付  
(会則第3条第14号「準会員に対する奨学事業」)
  - ⑤スポーツ優勝者表彰  
(会則第3条第15号「体育活動助成事業」)
  - ⑥スポーツに対する奨励金交付  
(会則第3条第15号「体育活動助成事業」)
  - ⑦全学文化事業(NU祭)支援  
(会則第3条第15号「文化活動助成事業」)
  - ⑧診療費助成  
(会則第3条第17号「準会員に対する診療費助成事業」)
  - ⑨その他必要とする事業  
(会則第3条第18号「その他の必要事業」)

校友会新規加盟団体について  
(平成23年度役員総会以降)

- |               |             |
|---------------|-------------|
| ボート部桜門会       | 池田建設桜門会     |
| 桜門会 N.L.C. 21 | 宮崎日本大学学園桜門会 |
| 高砂桜門会         | 桜門社長会       |
| アイング桜門会       | 国際ランド桜門会    |
| ファミリーマート桜門会   |             |



三田 恵吏佳さん

経済学部  
金融公共経済学科1年

私の家族は、祖父、父、私と3代続けたの日大一家。ですから、農獣医学部卒業の父から校友子女入試のことを聞いたとき、迷わず受験しました。祖父が営む商店の経理を母が担当していたのを身近に見ていて経理や会計に興味をもち、この学科を選びました。将来は公認会計士を目指しています。難関資格ですが、まず簿記から始め、在学中での取得を目指します。経済学部のある三崎町は街全体がキャンパスという感じで、とても楽しいです。特別優待生をいただき身が引き締まる思いですが、校友の皆さんへの感謝を忘れず頑張ります。



特別優待生の授与式に参加した19人の新入生



真弓 一樹さん

生物資源科学部  
食品ビジネス学科1年

父はレストランを営んでいます。私と同じ学科(旧食品経済学科)の先輩です。父から飲食業界にあった経済学が学べるというアドバイスがあり、この学科を選びました。実際父の仕事を見ていて飲食業界の大変さは感じていますが、お客様に美味しかったと言われた時の父の笑顔を見ると、いい仕事だなと思います。将来は父の仕事を継ぎたいと思いますが、その前にしっかり外食ビジネスについても学んでおきたいです。特別優待生は大変名誉なこと、その名に負けないよう勉学に励みます。

特別優待生に聞く  
喜びと校友への感謝の声

Information

●インフォメーション

- ◎本誌への情報提供、ご意見、お問い合わせは…  
この会報は、会員相互のコミュニケーションを深めていただくことを目的に、1人でも多くの校友や在学生の紹介記事を書いています。お店やお宿を経営している方、ユニークな先輩や後輩をご存じの方、自分を紹介してほしいなど、自薦他薦を問いませんので、事務局までお知らせください。
  - ◎住所・勤務先が変わったら…  
住所、勤務先等に変更がございましたら、必ず事務局までお知らせください。電話、FAX、メールいずれの方法でも結構です。
  - ◎会員証を紛失されたら…  
会員証を紛失された際は事務局までご連絡ください。再発行いたします。
  - ◎新規会員を紹介したい…  
新規に会員希望の方をご存じの方は、事務局までご連絡ください。資料を送付いたします。
- 1 封筒、はがきで  
〒102-0076  
東京都千代田区五番町2-6  
日本大学桜門会館  
日本大学校友会本部事務局校友課『桜縁』係
- 2 電話、ファクシミリで  
TEL 03-5275-9300  
FAX 03-5275-9122
- 3 電子メールで  
E-mail: koyu@nihon-u.ac.jp

次号「桜縁」第22号は  
1月下旬発行予定です!

- 特集  
「のんびりゆったり  
ローカル列車にゆられて(仮題)」  
飛行機や新幹線で一気に遠くまで行く旅もいいけど、ローカル列車には楽しみが一杯。車窓の風景はもとより、駅弁や地元の人々とのふれあひも。そんなローカル列車の楽しみを「桜縁」的に特集します。
- 先輩にインタビュー「農家の仕事」  
食への関心が特に高い今日この頃。でも、それを生産している人たちの思いや姿で、意外と知らないもの。農業を営んでいる校友を訪ね、農家の仕事を紹介します。  
※内容は、都合により変更される場合もあります

桜縁 No.21 平成24年7月発行  
編集・発行 日本大学校友会  
〒102-0076 東京都千代田区五番町2-6 日本大学桜門会館  
TEL 03-5275-9300 FAX 03-5275-9122

■広報委員会  
委員長: 綾部 東洋子  
委員: 石 光 井上 閑陽雄 内田 章  
小橋 惠津 萩原 正芳 茂木 完仁  
齋藤 正道 高橋 浩 大熊 智之  
石田 秀樹 堀 敏一



平成24年度日本大学全国校友大会の開催について

全国の校友の皆さまにご参加いただき、毎年盛大に催されている全国校友大会が、今年も11月12日(月)に開催されることになりました。この大会は、全国の校友と日本大学の役員・教職員が年に一度、一堂に会し交流することで“絆”を深め、同窓としての意識を確かめ合い、日本大学のさらなる発展に寄与することを目的としています。昨年は全国から約1,000人の校友の皆さまにご参加いただきました。今年はさらに多くの校友の方々にお会いできることを願っております。



昨年の全国校友大会

なお、正会員の皆さまには、ご案内を郵便でお届けいたします(10月上旬予定)。校友会のホームページでも告知しております。

開催日	平成24年11月12日(月) 午後6時～
会場	東京ドームホテル 天空(地下1階)(東京都文京区後楽1-3-61)
会費	10,000円
申込方法	郵便振替による会費振り込みでの申し込み 詳細は、校友会事務局からの案内をご覧ください。
問合せ先	日本大学全国校友大会事務局(校友会本部事務局庶務課) TEL. 03-5275-8143 FAX. 03-5275-8330
H P	http://www.nihon-u.ac.jp

Present ●桜縁 No.21  
P読者プレゼント

巻末のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選でプレゼントを差し上げます。ご希望の商品番号をアンケートはがきにご記入の上、ご応募ください。なお、当選の発表は商品の発送をもって替えさせていただきます。

- 01 アクアマリンふくしま  
オリジナルペンケース  
抽選で 3名さまに
  - 02 純米吟醸酒  
「学祖 山田顕義物語」  
抽選で 10名さまに
  - 03 L.D.&K  
宇田川カフェ  
オリジナル  
ブレンドコーヒー  
抽選で 3名さまに
- 『自分らしく生きるために、  
「カフェ」を始めたい  
人への77の言葉』

- 04 雲仙福田屋オリジナルブレンド  
味噌汁と  
卵かけご飯醤油  
抽選で 3名さまに
- 05 雲仙福田屋特製本格芋焼酎  
「NOMANNE CONNE」  
抽選で 3名さまに
- 06 丸屋本店  
「新潟果樹園」  
6個セット  
抽選で 3名さまに
- 07 都留市の名産  
ミネラルウォーター「つるの雫」  
※グラスは商品に含まれません  
抽選で 3名さまに

08 今治焼豚玉子飯のタレ



抽選で 3名さまに

09 富田拓弘著  
『戦国の娘詐欺師』



抽選で 3名さまに

10 泊みゆき著  
『バイオマス本当の話』



抽選で 3名さまに

11 菓石かおり著  
『東北美酒らん』



抽選で 3名さまに

編集後記

今回の特集では、文学部教授の丸山茂先生に漢詩のご指導を頂きました。漢詩が不勉強な私たちに、先生は度々も親切に教えて下さいました。この場をお借りして感謝申し上げます。  
山田顕義を「文人」として注目してみると、なかなかの趣味人であったようです。大学風といえば「リベラル・アーツ」に秀でていたところでしょうか。ところで、今回の取材で山田に関係するところを伺ねると必ずと言っていいほど、元日本大学総長の高梨公之先生と元広報課職員の高橋三杯郁彦さんの名前が出てきました。高梨先生は創立100周年当時、学祖顕彰に尽力され、それを助けたのが三杯さんだったようですが、このお二人の努力があって学祖研究の現在があるように感じました。  
各地に山田に惹かれた方がいて、その方々のお話を聞くと、これまでにない山田像が浮かんでくることは楽しいことでした。もし時間があつたらインターネットで「山田顕義」と検索してみてください。ネット上でも山田フリークに出会うことができます。(T)